

仮称市民総合センター用地地質調査委託

大阪府四条畷市大字中野地内

昭和54年3月3日～昭和54年3月20日

四条畷市土地開発公社

調査報告書



仮称市民総合センター用地地質調査委託

大阪府四条畷市大字中野地内

昭和54年3月3日～昭和54年3月20日

四条畷市土地開発公社

～ 目 次 ～

§ 1 調査作業概要

§ 2 調査結果報告

附 図 及 附 表

位 置 図

土 質 記 号

土 質 柱 状 断 面 図

想 定 地 層 断 面 図

相 対 密 度 及 コ ン シ ス テ ン シ ー 表

現 場 透 水 試 験 測 定 記 録 表

物 理 試 験 デ ー タ ー、シ ー ト

現 場 写 真

§ 1 調査作業概要

調査作業名 仮称市民総合センター用地地質調査委託

調査場所 大阪府四条畷市大字中野地内

調査期間 昭和54年3月3日～3月20日

発注者 四条畷市土地開発公社

調査管理 四条畷市建設課建築係

調査担当 富士ボーリング工業(株)大阪出張所

調査内容 標準貫入試験 6地点 延190m

物理試験

土粒子の比重試験 15試料

土の含水量試験 15試料

現場透水試験 1地点 2ヶ所

本調査に於ける試錐はロータリー、ボーリングによるもので、別添位置図に記載の6地点に於いて試錐に平行して標準貫入試験を深度1m毎に実施してN値を記録す

表 1 調査地点の概要

調査地点	所在地	地質	調査時期
1	東京都中央区	砂	昭和25年
2	東京都港区	砂	昭和25年
3	東京都港区	砂	昭和25年
4	東京都港区	砂	昭和25年
5	東京都港区	砂	昭和25年
6	東京都港区	砂	昭和25年
7	東京都港区	砂	昭和25年
8	東京都港区	砂	昭和25年
9	東京都港区	砂	昭和25年
10	東京都港区	砂	昭和25年
11	東京都港区	砂	昭和25年
12	東京都港区	砂	昭和25年
13	東京都港区	砂	昭和25年
14	東京都港区	砂	昭和25年
15	東京都港区	砂	昭和25年

調査地点は、東京都港区の各所に設けられた。調査は、昭和25年に行われ、各地点の地質、透水性、含水率等を調査した。調査結果は、表1に示す通りである。

ると共に攪乱試料を採取し、試料の内15試料は上記の物理試験を行ひ、土質工学会処定のデーター、シートに記載した。

尚1地点に於いて2ヶ所の現場透水試験を回復法の内ケーシング法により行ひ透水係数を求めた。

調査地点は、東京都港区の各所に設けられた。調査は、昭和25年に行われ、各地点の地質、透水性、含水率等を調査した。調査結果は、表1に示す通りである。

調査地点は、東京都港区の各所に設けられた。調査は、昭和25年に行われ、各地点の地質、透水性、含水率等を調査した。調査結果は、表1に示す通りである。

調査地点は、東京都港区の各所に設けられた。調査は、昭和25年に行われ、各地点の地質、透水性、含水率等を調査した。調査結果は、表1に示す通りである。

§ 2 調査結果報告

調査地点は生駒山系の山麓、府道枚方富田林泉佐野線と国道163号線の交叉点東中野より枚方方向に約0.2 Kmで府道の西側に位置する場所である。土質構成は第四期世洪積段丘層であり、土質柱状断面図に示す通り生駒山系より長期にわたり流出搬送された花崗岩の風化土砂が堆積されており、砂及び粘性土を混入する砂質土が薄い層厚を互層状態に積み重なって居る部分が多い、また調査地点の横方向の層理の連りも非常に複雑である。

予定建築物は地上4F地下10mの地下室のRC構造であり、平均地表面(約O.P 24m位と仮定)より10m以深に於けるN値は相当高い数値を示して居り、粘性土を処々に若干厚挟在するも圧密沈下の恐れはないものと思われる。

敷地内の地盤高も最大2m程度の差違があり自然地下水位は水平面をなしていない様に思われる。念の為め近接民家の井戸の水位を調査したが高低差があり、湧水時、降雨時に於ても自然地下水面は高低差を生じるものと思われる。

調査結果の概況

調査地点は、林田町... 調査の結果、透水係数は非常に小さい値を示している。

№3地点に於て監督員の指示に従い現場透水試験を回復法によるケーシング法に依り実施した結果は下表の通りであり透水係数は非常に小さい値を示している。

試験位置	試験深度	透水係数 (K)
№3	G.L - 3.10 m	0.000069 $\frac{cm}{sec}$
	G.L - 8.10 m	0.000002 $\frac{cm}{sec}$

以上の通り報告します。

昭和54年 月 日

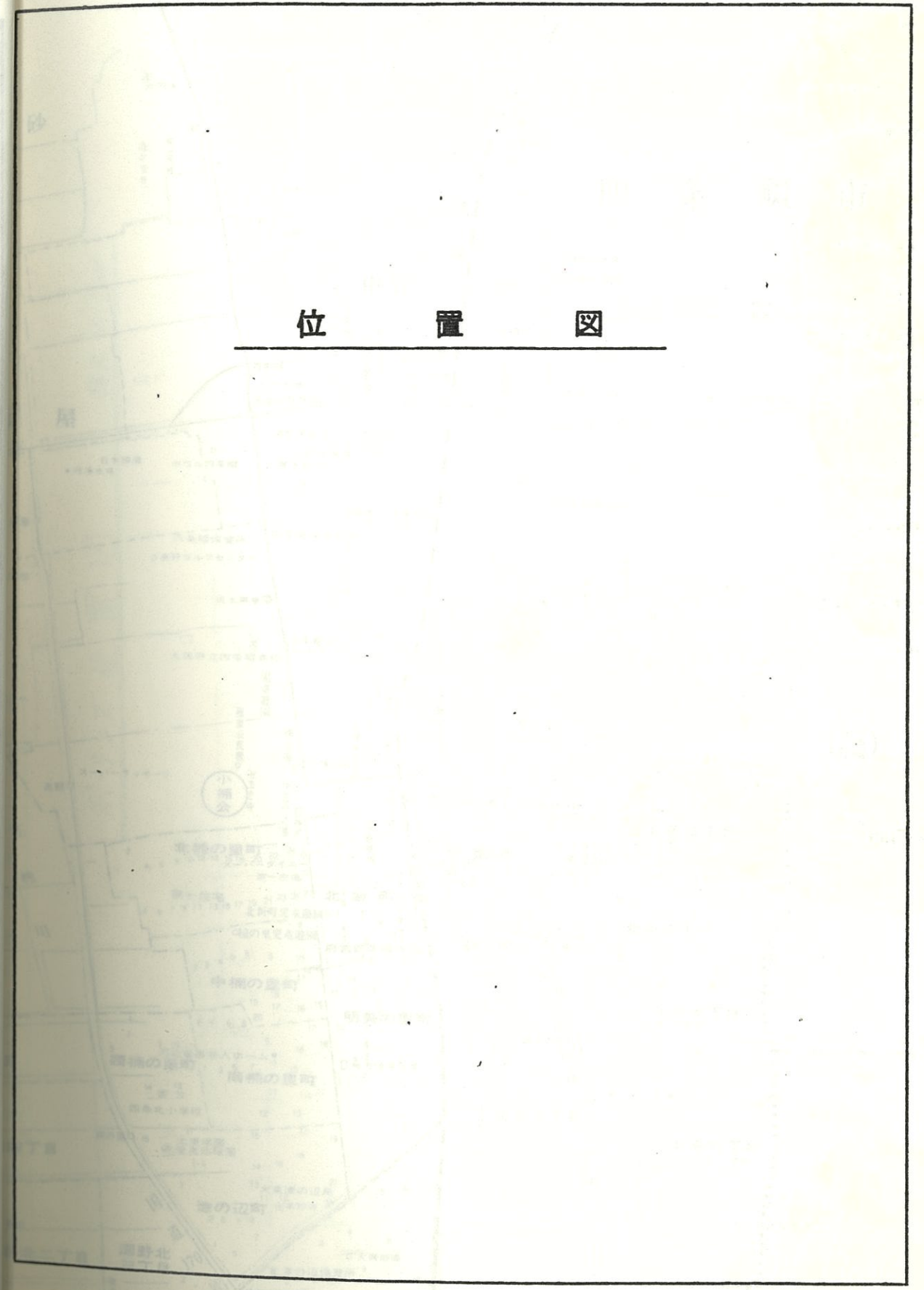
本図は、本図に示す土地の位置を示すものである。
 本図は、本図に示す土地の位置を示すものである。
 本図は、本図に示す土地の位置を示すものである。

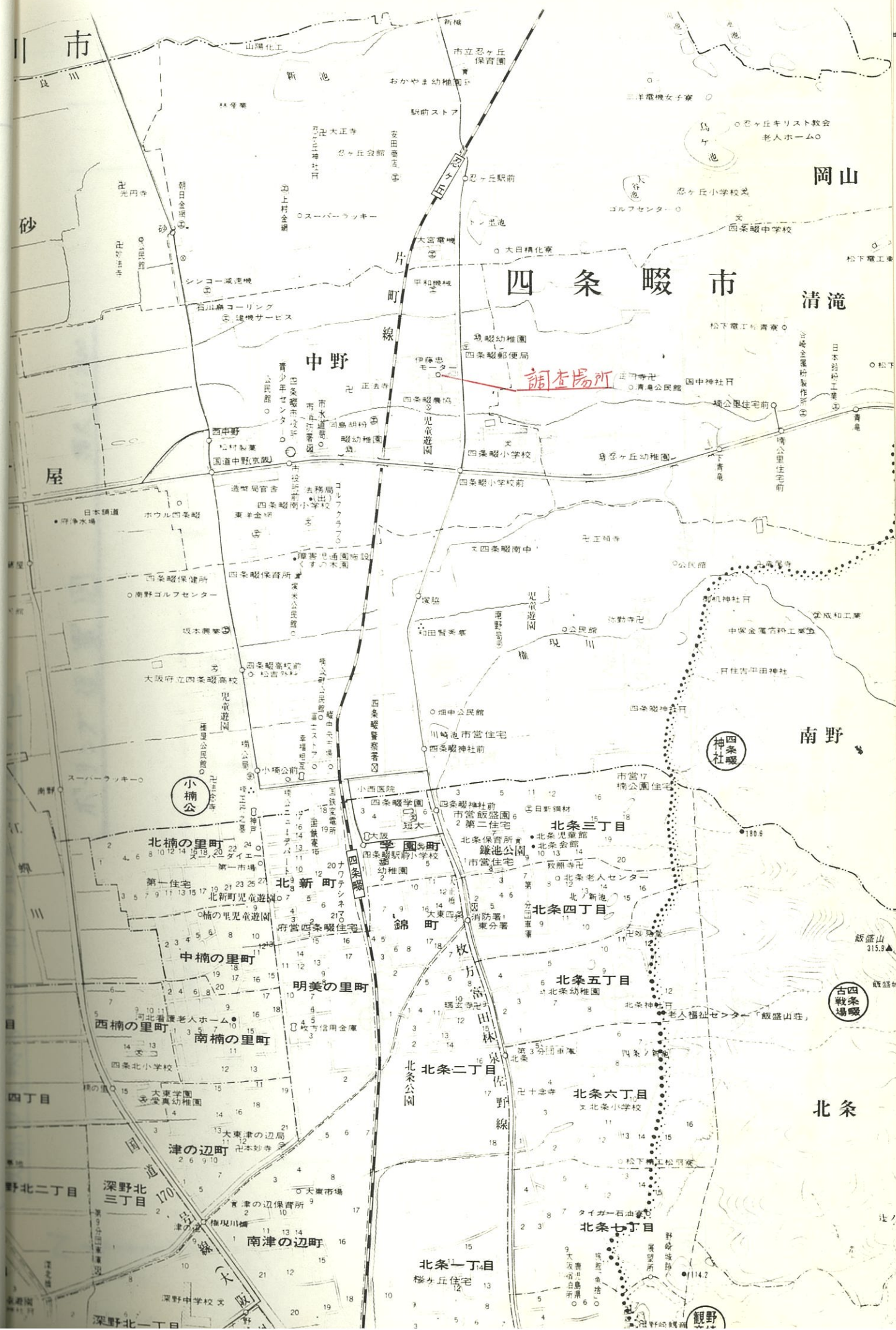
面積 (㎡)	地積 (㎡)	容積率 (%)
0.000000	0.000000	0.000000
0.000000	0.000000	0.000000

以上の通り報告します。

昭和 年 月 日

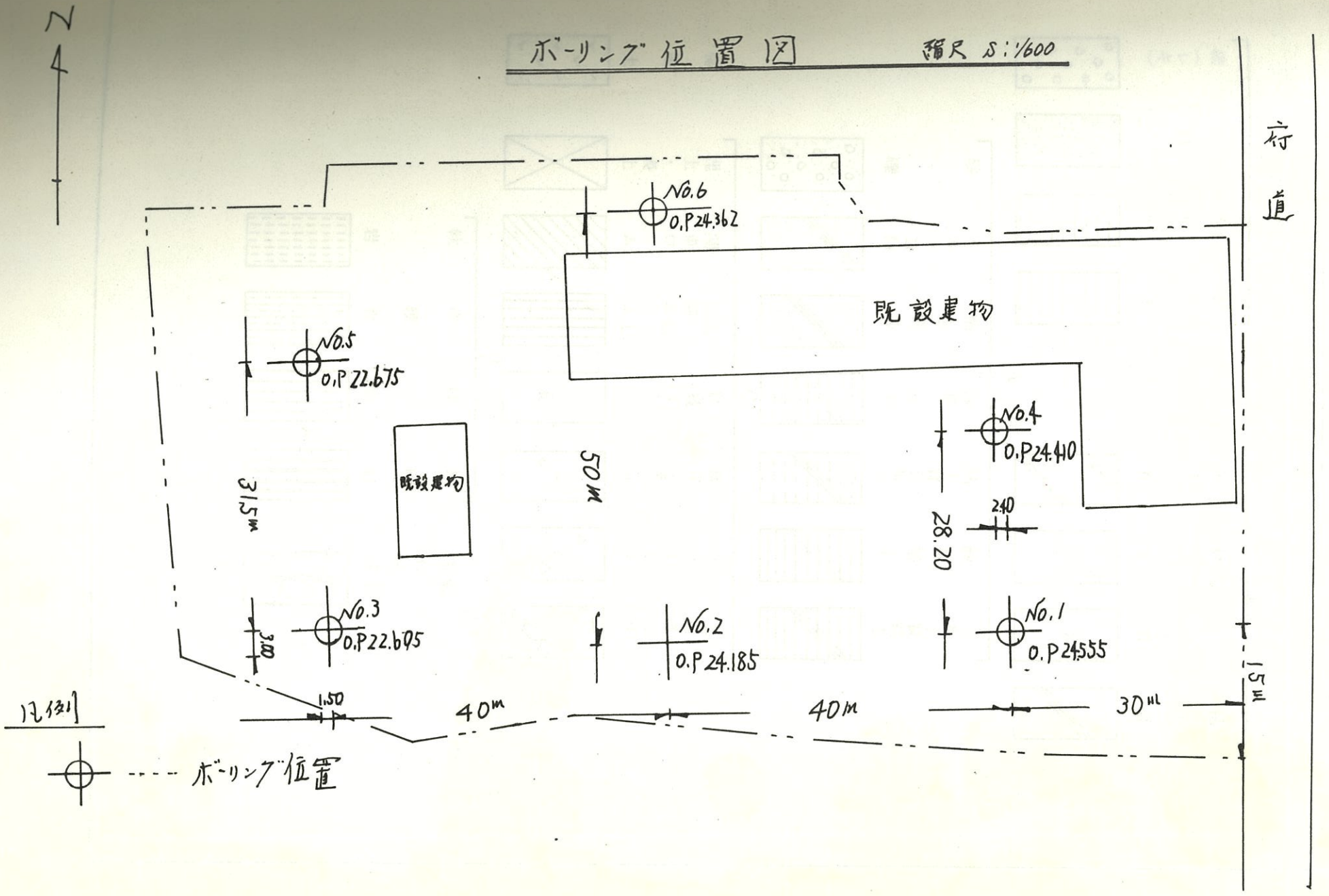
位置図

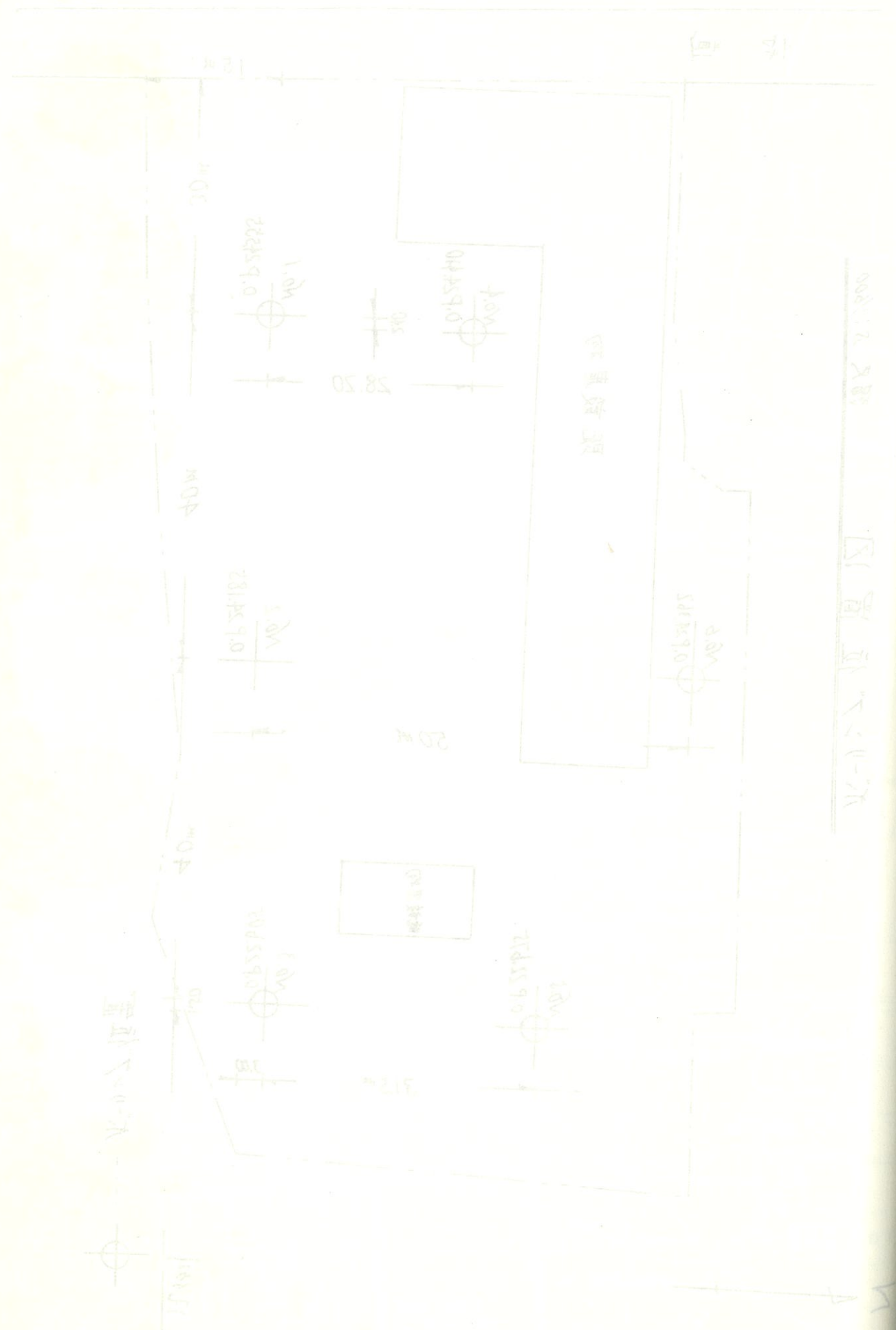




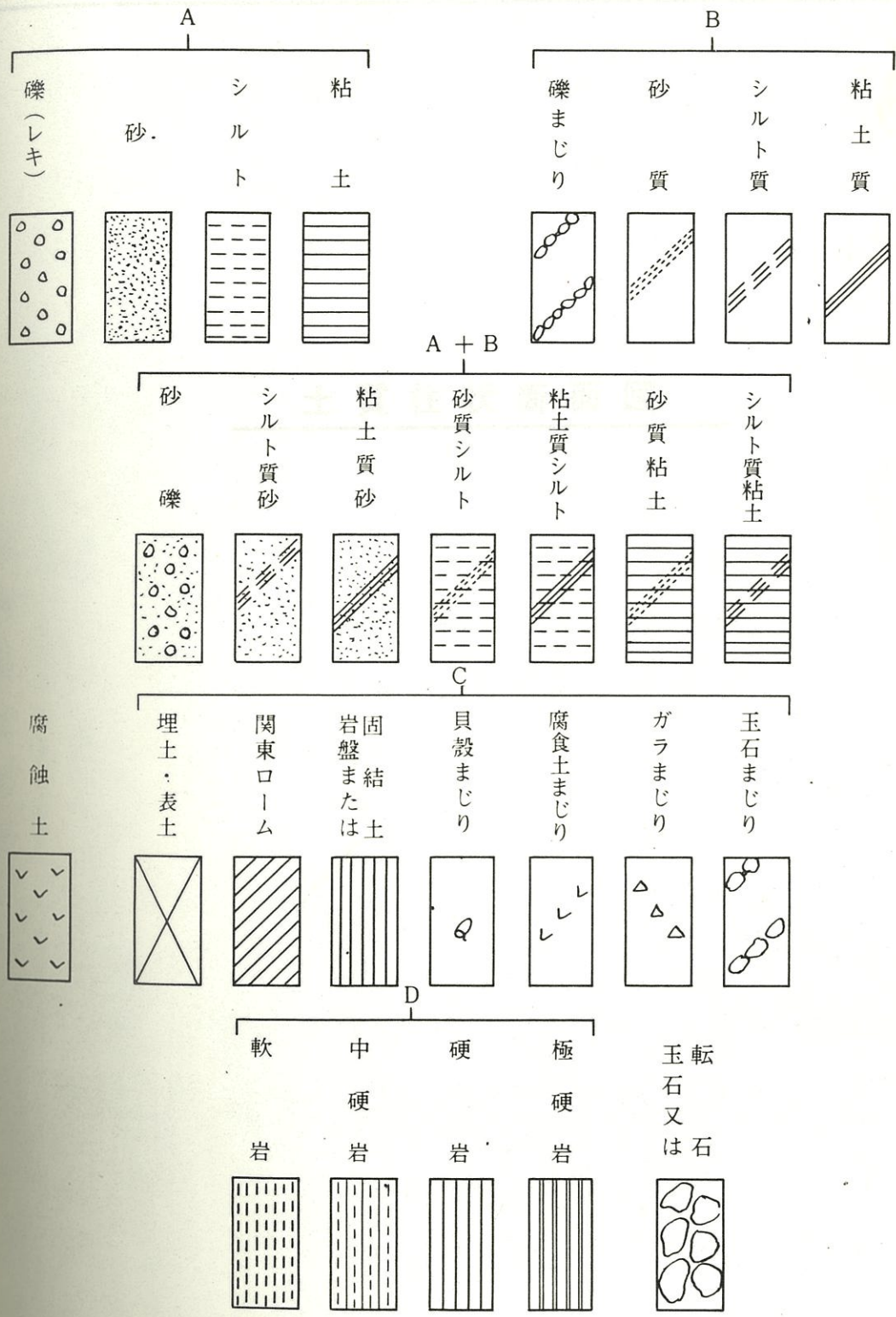
仮称市民総合センター用地地味調査図

ボーリング位置図 縮尺 1:600



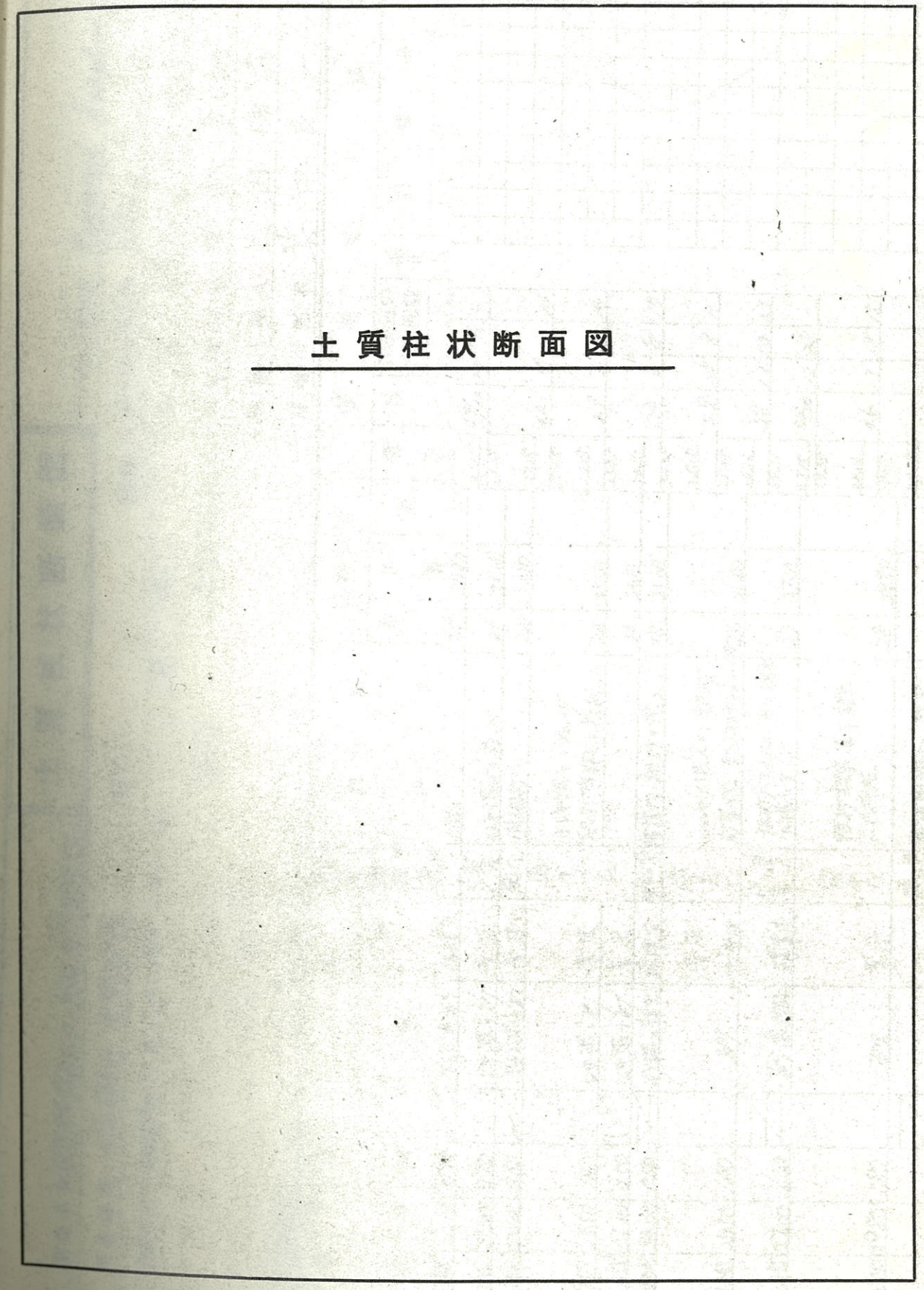


土質記号





土質柱状断面図



土質柱状断面図

調査名称 阪神市民総合センター用地地質調査委託

サンプリング方法 *Raymond Sampling*

調査場所 四條畷市 中野地内

NO. /

地点

ボーリング工法 *Rotary Boring*

調査年月日 昭和54年3月5日~54年3月8日

備考

実施者 富士ホールディングス(株)大阪支店

基準点 B.M O.P 24.07



----- 土質試験試料

調査責任者 楠城寛治

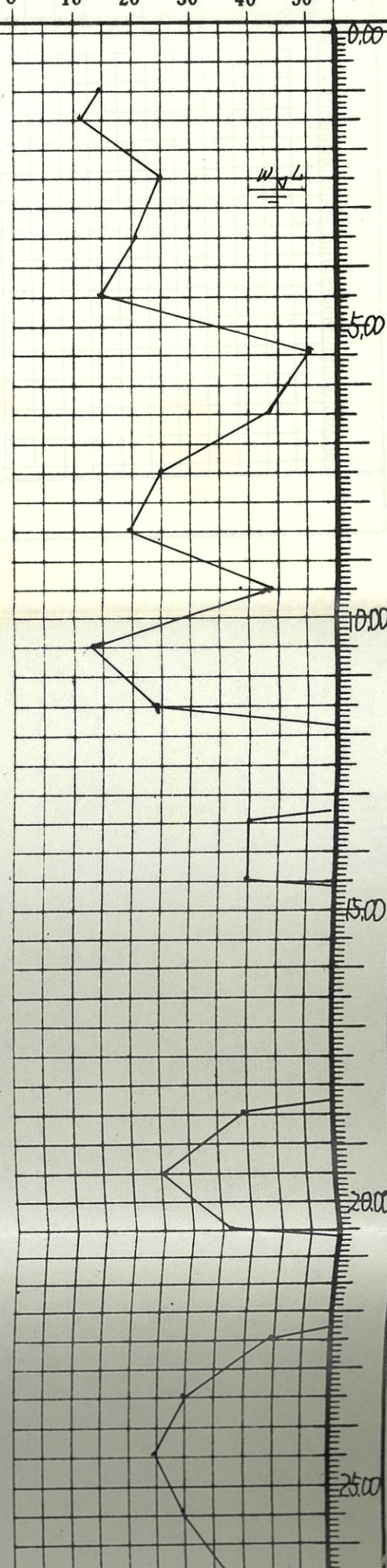
標高 m O.P 24.555

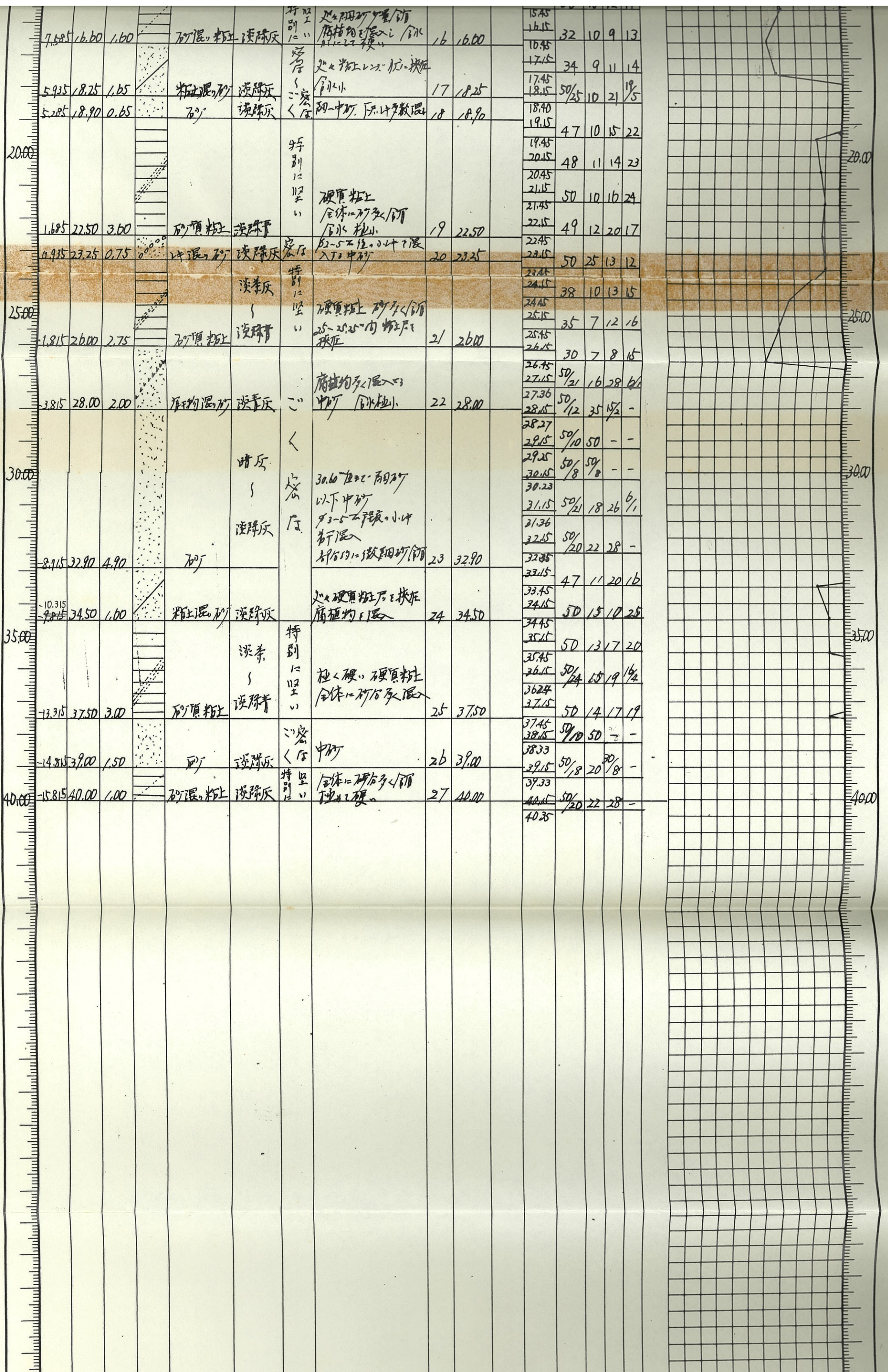
現場代理人 上田 備彦

孔内水位 m G.L - 2.70

現場担当者 箕口良一

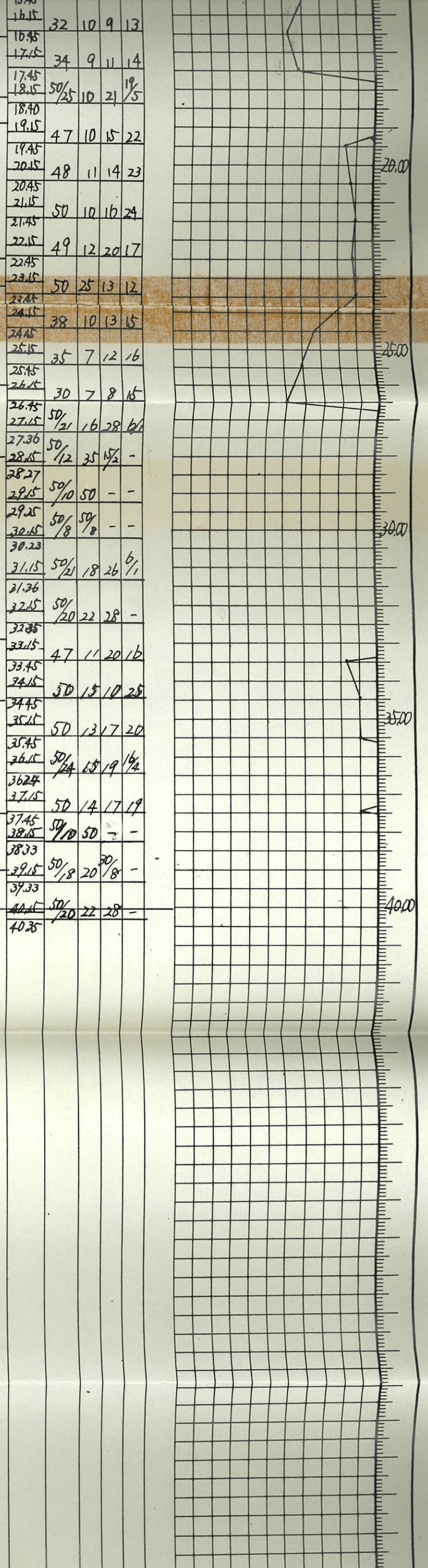
標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質		相対コンシステンシヤ及比重	観 察 事 記	試料採取		標準貫入試験					標尺 (m)		
				記号	色調			番 号	位 置 (m)	率 %	深 度 (m)	N 値	10cm毎の打撃回数			打 撃 曲 線	
										10	20	30					
0.00	24.555	0.00	0.00	粘土	暗灰		粘土の砂混り	1	0.80	0.65	14	4	5	5			
	23.755	0.80	0.75	砂	淡黄緑		粘土の砂混り	2	2.00	1.25	12	3	5	4			
	22.555	2.00	1.20	砂	淡黄緑		粘土の砂混り	3	2.70	2.15	25	8	9	8			
	21.855	2.70	0.70	砂	淡黄緑		粘土の砂混り	4	3.25	3.65	21	3	7	11			
	21.305	3.25	0.55	砂	淡黄緑		粘土の砂混り	5	3.90	3.45							
	20.655	3.90	0.65	砂	青灰		粘土の砂混り	6	4.80	4.15	15	4	4	7			
5.00	19.755	4.80	0.90	砂	青灰		粘土の砂混り	7	6.00	5.15	51	13	17	21			
	18.555	6.00	1.20	砂	青灰		粘土の砂混り	8	6.70	5.45	43	19	12	12			
	17.855	6.70	0.70	砂	青灰		粘土の砂混り	9	7.60	6.15	25	8	10	7			
	16.955	7.60	0.90	砂	青灰		粘土の砂混り	10	8.25	7.45	19	9	6	4			
	16.305	8.25	0.65	砂	青灰		粘土の砂混り	11	9.00	8.15	43	18	15	10			
	15.905	8.65	0.40	砂	青灰		粘土の砂混り	12	10.30	9.45	13	6	3	4			
	15.555	9.00	0.35	砂	青灰		粘土の砂混り	13	11.35	10.95	24	3	4	17			
10.00	14.255	10.30	1.30	砂	青灰		粘土の砂混り	14	12.70	11.45	50/22	20	30/12	-			
	13.205	11.35	1.05	砂	青灰		粘土の砂混り	15	14.70	12.37	40	11	15	14			
	11.855	12.70	1.35	砂	青灰		粘土の砂混り	16	14.70	13.15	40	12	13	15			
	9.855	14.70	2.00	砂	青灰		粘土の砂混り	17	17.40	14.65	50/4	34	16/4	-			
15.00	9.655	14.90	0.20	砂	青灰		粘土の砂混り	18	17.40	15.29	50/6	26	24/6	-			
	7.155	17.40	2.50	砂	青灰		粘土の砂混り	19	20.00	16.01	50/19	23	27/19	-			
	4.555	20.00	2.60	砂	青灰		粘土の砂混り	20	20.90	17.34	39	8	12	19			
20.00	3.655	20.90	0.90	砂	青灰		粘土の砂混り	21	21.60	18.15	26	8	8	10			
	2.955	21.60	0.70	砂	青灰		粘土の砂混り	22	22.10	19.15	37	8	13	16			
	2.455	22.10	0.50	砂	青灰		粘土の砂混り	23	22.50	20.05	50/13	34	16/3	-			
	1.055	23.50	1.40	砂	青灰		粘土の砂混り	24	24.10	21.38	44	19	22	13			
	0.455	24.10	0.60	砂	青灰		粘土の砂混り	25	24.60	22.15	29	7	8	14			
	-0.045	24.60	0.50	砂	青灰		粘土の砂混り	26	26.00	23.45	24	6	8	10			
25.00	-1.445	26.00	1.40	砂	青灰		粘土の砂混り	27	27.00	25.15	29	10	8	11			
				砂	青灰		粘土の砂混り			25.75	38	12	13	13			





7.55	1.60	1.60	砂質粘土	淡緑灰	特別に堅い	16	16.00
5.935	1.825	1.65	粗粒砂	淡緑灰	特別に堅い	17	18.25
5.285	1.890	0.65	砂	淡緑灰	特別に堅い	18	18.90
1.685	22.50	3.60	砂質粘土	淡緑灰	特別に堅い	19	22.50
0.935	23.25	0.75	中粒砂	淡緑灰	特別に堅い	20	23.25
1.815	26.00	2.75	砂質粘土	淡緑灰	特別に堅い	21	26.00
3.815	28.00	2.00	粗粒砂	淡緑灰	特別に堅い	22	28.00
8.915	32.90	4.90	砂	淡緑灰	特別に堅い	23	32.90
10.315	34.50	1.60	粗粒砂	淡緑灰	特別に堅い	24	34.50
13.315	37.50	3.00	砂質粘土	淡緑灰	特別に堅い	25	37.50
14.815	39.00	1.50	砂	淡緑灰	特別に堅い	26	39.00
15.815	40.00	1.00	砂質粘土	淡緑灰	特別に堅い	27	40.00

15.45	32	10	9	13
16.15	34	9	11	14
16.95	50/25	10	21	19/5
17.15	47	10	15	22
17.45	48	11	14	23
18.15	50	10	16	24
18.40	49	12	20	17
19.15	50	25	13	12
19.45	38	10	13	15
20.15	35	7	12	16
20.45	30	7	8	15
21.15	50/21	16	28	6/1
21.45	50/12	35	15/2	-
22.15	50/10	50	-	-
22.45	50/8	50/8	-	-
22.75	50/21	18	26	6/1
23.15	50/20	22	28	-
23.45	47	11	20	16
24.15	50	15	10	25
24.45	50	13	17	20
25.15	50/24	65	19	14/2
25.45	50	14	17	19
26.15	50/10	50	-	-
26.45	50/8	20	30/8	-
27.15	50/20	22	28	-
27.45				
28.15				
28.33				
29.15				
29.33				
30.15				
30.35				



土質柱状断面図

調査名称 阪神市民総合センター用地地質調査委託

調査場所 大阪府 四條田路市 中野地内

調査年月日 昭和54年 3月4日~54年 3月6日

基準点 B.M O.P 24.07

標高 m O.P 24.410

孔内水位 m G.L -2.60

NO. 4

地点

備考

⊠ --- 土質試験試料

サンプリング方法 *Reymond Sampling*

ボーリング工法 *Rotary Boring*

実施者 富士ボリ工業(株) 大阪出張所

調査責任者 楠城 寛 監

現場代理人 上田 倫 彦

現場担当者 森 利 久

標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質		コンシステンシヤ 相対密度及ビ	観 察 記 事	試料採取		標 準 貫 入 試 験							
				記 号	色 調			番 号	位 置 (m)	率 %	深 度 (m)	N 値	10cm毎の 打撃回数	補正 N 値	打 撃 曲 線		
										0	10	20	30	40	50		
0.00	24.410	0.00								0.15							
	23.810	0.60	0.60	盛土	暗緑		中位 1.2~1.45 砂、砂、挟在 水中	1	0.60								
	22.410	2.00	1.40	砂質粘土	暗緑灰		砂質粘土 水中	2	2.00	1.15	7	2	2	3			
	21.910	2.50	0.50	砂	暗緑灰		砂質粘土 水中	3	2.50	1.45	15	4	5	6			
	21.360	3.05	0.55	粘土	暗緑灰		砂質粘土 水中	4	3.05	2.15							
	20.710	3.70	0.65	砂	灰		砂質粘土 水中	5	3.70	2.45	16	2	0	8			
5.00										3.15							
	18.310	6.10	2.40	粘土質砂	暗緑灰		砂質粘土 水中	6	6.10	3.45	13	3	4	6			
	16.610	7.80	1.70	砂	灰		砂質粘土 水中	7	7.80	4.15	24	6	7	11			
	14.860	9.55	1.75	砂質粘土	灰		砂質粘土 水中	8	9.55	5.15	26	8	9	9			
10.00	14.410	10.00	0.45	粘土質砂	暗緑灰		砂質粘土 水中	9	10.00	5.45	26	0	9	11			
	13.960	10.45	0.45	粘土質砂	暗緑灰		砂質粘土 水中	10	10.45	6.15	21	5	8	8			
										6.45	19	6	6	7			
										7.15	25	5	8	12			
										7.45	50/20	20	30	-			
										8.15	11.35						
										8.45	12.15	25	5	6	14		
										9.15	12.45	45	18	14	13		
										9.45	13.15	45	5	17	23		
15.00	9.810	14.60	4.15	粘土質砂	暗緑灰		砂質粘土 水中	11	14.60	13.45	19	4	7	8			
	8.710	15.70	1.10	砂質粘土	暗緑灰		砂質粘土 水中	12	15.70	14.15	16.15	50/26	17	18	16		
	7.410	17.00	1.30	砂	暗緑灰		砂質粘土 水中	13	17.00	15.15	17.15	50/20	20	30	-		
	6.200	18.15	1.15	粘土質砂	灰		砂質粘土 水中	14	18.15	16.41	31	7	13	11			
										17.35	18.95	50/25	11	21	18	15	
										18.15	19.15	50/28	8	20	22	18	
20.00										18.45	20.15	43	11	15	17		
	2.460	21.95	3.80	粘土質砂	暗緑灰		砂質粘土 水中	15	21.95	20.43	50/4	30	20	-			
	1.560	22.85	0.90	粘土質砂	暗緑灰		砂質粘土 水中	16	22.85	21.15	22.15	50/22	8	32	10	12	
										21.45	23.15	23	5	8	10		
										22.15	23.45	50	13	17	20		
	0.310	24.10	1.25	砂質粘土	暗緑灰		砂質粘土 水中	17	24.10	22.29	24.45	50/22	8	32	10	12	
	-0.290	24.80	0.70	砂	灰		砂質粘土 水中	18	24.80	23.15	25.15	40	11	11	18		
25.00										23.45	26.15	50/26	11	17	20		
										24.15	26.45	27.15	50/26	11	17	20	
										24.45	27.41	50/26	11	17	20		
										25.15	28.15	50/26	11	17	20		

土質柱状断面図

調査名称 仮称市民総合センター用地地質調査

調査場所 大阪府四條田段市大字中野

調査年月日 昭和54年3月7日~54年3月10日

基準点 B.M O.P 24.07

標高 m O.P 22.075

孔内水位 m G.L -1.20

NO. 5 地点

備考

サンプリング方法 Raymond Sampling

ボーリング工法 Rotary Boring

実施者 富士ボリング工業(株)大阪支店

調査責任者 榎城寛治

現場代理人 上田倫彦

現場担当者 村上武志

標尺 (m)	標高 (m)	深 (m)	層厚 (m)	土質		観察記	試料採取		標準貫入試験						
				記号	色調		番号	位置 (m)	率 (%)	深度 (m)	N 値	10cm毎の打撃回数			補正 N 値
										10	20	30	打撃曲線		
0.00	22.675	0.00	0.40	表土	褐色	20.コンクリート片(径10)	1	0.20	0.25	12	6	4	2		
	22.275	0.40	0.40	粗砂	黒	粗砂 30~40% 中砂	2	1.30	0.45	5	1	2	2		
	21.375	1.30	0.80	砂	暗緑	細中.粗砂混合 新鮮塊	3	1.90	1.15						
	20.775	1.90	0.60	砂	暗緑	細中.粗砂混合 新鮮塊	4	2.30	1.45	14	7	4	3		
	20.375	2.30	0.40	砂	暗緑	細中.粗砂混合 新鮮塊			2.15	11	4	3	4		
									2.45	16	3	6	7		
									2.65	17	3	4	10		
									2.85	7	3	2	2		
									3.15	10	3	4	3		
									3.45	30	8	10	12		
	14.075	8.60	6.30	砂	暗緑	粗砂:全体25% 中砂:30~40% 粒径5以下 下部層厚2mに換算	5	8.60	8.45	50	15	15	20		
	13.075	9.60	1.00	砂	暗緑	粗砂30~40% 腐植物混入	6	9.60	9.15	32	8	8	18		
									9.45	32	8	9	15		
									10.15	46	9	17	20		
	10.175	12.50	2.90	粗混砂	暗緑	各水中 粗砂 粒径5~10% 全体に混入 粘土混入 20~30mm厚 粘土換算	7	12.50	12.45	37	8	12	17		
									13.15	33	8	10	15		
	8.375	14.30	1.80	砂	淡緑	各水中 少量粘土混入 粗砂 粒径5以下 粘土換算	8	14.30	14.45	14	4	4	6		
									15.15	50	22	20	24	6/2	
	6.675	16.00	1.70	砂質粘土	淡緑	微細砂 20~40% 粘土 不均等中.粗砂混入	9	16.00	16.37	21	6	7	8		
	6.075	16.60	0.60	砂	淡緑	砂 3~5mm 粘土 Max 20% 粒径5以下 粗砂	10	16.60	17.15	34	6	10	18		
									17.45	23	6	8	9		
									18.15	25	6	10	9		
									18.45	20	6	10	9		
	2.175	20.50	3.90	砂質粘土	淡緑	全体約10%粗砂(粒径30~40%) 粘土質粗砂(粒径20~30mm)に換算(粘土)	11	20.50	20.45	51	25	11	15		
	1.375	21.30	0.80	砂	淡緑	粘土 3~5mm 粘土 Max 10% 粒径5以下	12	21.30	21.15	39	11	13	15		
	0.275	22.40	1.10	粘土質砂	淡緑	粗砂 粒径5以下 粘土 1/6以下	13	22.40	22.45	25	12	7	6		
	-0.625	23.30	0.90	砂	淡緑	粘土 Max 10% 3~5mm 全体30%以下粗砂	14	23.30	23.45	50	12	17	21		
	-1.525	24.20	0.90	砂質粘土	淡緑	微細砂.中.粗砂 30~40% 粘土	15	24.20	24.45	53	15	10	22		
									25.15	56	20	22	34	-	
									25.45	49	12	16	21		
									26.15						
									26.35						
									27.15						

土質柱状断面図

調査名称 阪神市民院舎センター用地地質調査委託
 調査場所 大阪府四條市大字中野
 調査年月日 昭和54年3月7日~54年3月9日
 基準点 B.M 0.P 24.07
 標高 m 0.P 24.302
 孔内水位 m (G.L - 2.45)

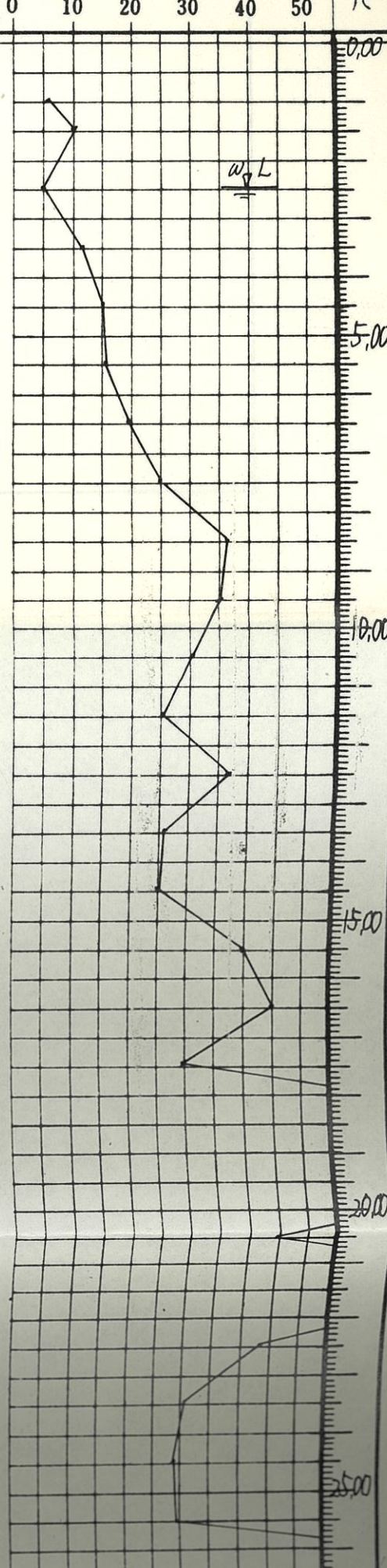
NO. 6 地点

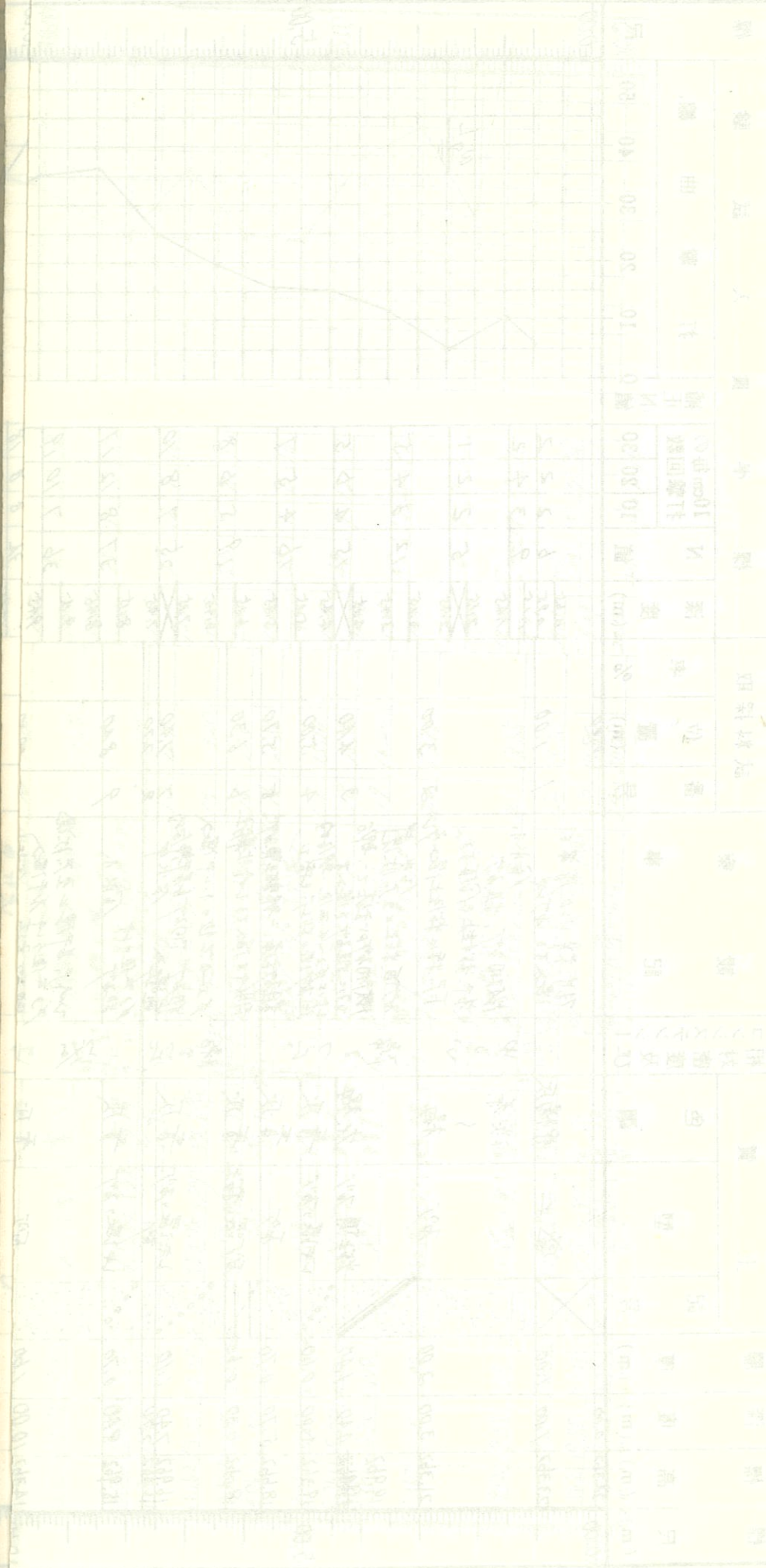
備考

土質試験試料

サンプリング方法 Raymond Sampling
 ボーリング工法 Rotary Boring
 実施者 南堀ソング(株)大阪支店
 調査責任者 柳城寛治
 現場代理人 上田備彦
 現場担当者 箕口良一

標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質		相対密度 コンシステンシー	観 察 記 事	試料採取			標準貫入試験												
				記 号	色 調			番 号	位 置 (m)	率 %	深 度 (m)	N 値	10cm毎の打撃回数			補正 N 値	打 撃 曲 線						
													10	20	30		0	10	20	30	40	50	
0.00	24.362	0.00					在り、木片、レンド層等 混入あり																
	23.362	1.00	1.00	盛土	赤褐色		中 細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	1	1.00			0.65 0.95 1.25 2.15 3.45	6	2	2	2							
	21.362	3.00	2.00	砂	褐		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	2	3.00			3.45 3.45 4.15 4.45 5.15	12	3	4	5							
	19.962	4.40	1.40	粘土質砂	赤褐		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	3	4.40			4.45 4.45 5.15	15	4	6	5							
5.00	19.362	5.00	0.60	粘土質砂	青灰		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	4	5.00			5.15 5.45	16	4	5	7							
	18.662	5.70	0.70	砂	青灰		粗砂、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	5	5.70			5.45 6.15	19	5	6	8							
	18.062	6.30	0.60	砂質粘土	青灰		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	6	6.30			6.15 6.45 7.15 7.45	25	7	8	10							
	16.962	7.40	1.10	粘土質砂	青灰		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	7	7.40			7.45 8.15 8.45	37	8	12	17							
	16.862	7.70		砂	青灰		粗砂、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	8	7.70			8.45 9.15 9.45	36	7	10	19							
10.00	14.362	10.00	1.60	砂	青灰		粗砂、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	10	10.00			9.45 10.15 10.85	31	7	11	13							
	13.462	10.90	0.90	砂質粘土	青灰		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	11	10.90			10.85 11.55 11.85	26	11	7	8							
	12.362	12.00	1.10	砂質粘土	暗緑		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	12	12.00			12.05 12.75	37	12	7	18							
	11.912	12.45	0.45	砂	青灰		粗砂、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	13	12.45			12.75 13.45	26	9	8	9							
	11.162	13.20	0.75	粘土質砂	暗緑		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	14	13.20			13.45 14.15	25	7	8	10							
	10.562	13.80	0.60	砂質粘土	暗緑		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	15	13.80			14.15 14.85	40	9	12	19							
	9.862	14.50	0.70	砂	青灰		粗砂、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	16	14.50			14.85 15.55	45	13	20	12							
15.00	9.262	15.10	0.60	砂質粘土	暗緑		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	17	15.10			15.55 16.25	30	8	9	13							
	8.762	15.60	0.50	砂質粘土	暗青		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	18	15.60			16.25 16.95	50/22	19	27	4/2							
	8.162	16.20	0.60	砂	暗緑		粗砂、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	19	16.20			16.95 17.65	44	11	17	16							
	7.362	17.00	0.80	粘土質砂	暗緑		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	20	17.00			17.65 18.35	30	8	9	13							
	5.812	18.55	1.55	粘土質砂	青灰		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	21	18.55			18.35 19.05	50/24	14	20	14/4							
	5.162	19.20	0.65	砂質粘土	暗緑		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	22	19.20			19.05 19.75	44	11	17	16							
	4.562	19.80	0.60	粘土質砂	青灰		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	23	19.80			19.75 20.45	50/22	18	28	4/2							
20.00	4.162	20.20	0.40	砂質粘土	暗緑		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	24	20.20			20.45 21.15	43	20	9	14							
	3.662	20.70	0.50	砂	青灰		粗砂、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	25	20.70			21.15 21.85	31	9	12	10							
	3.262	21.10	0.40	砂質粘土	暗青		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	26	21.10			21.85 22.55	28	4	6	18							
					青灰 除灰		固結した粘土 割合約10%混入					22.55 23.25	29	13	7	9							
	-0.038	24.40	3.30	砂質粘土	暗緑		砂質粘土、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	27	24.40			23.25 23.95	28	4	6	18							
25.00					青灰		割合約10%混入					23.95 24.65	29	13	7	9							
	1.438	25.80	1.40	砂	青灰		粗砂、 微細砂、粗砂 が混在し、 下部は粘土混入	28	25.80			24.65 25.35	50/20	23	27	-							

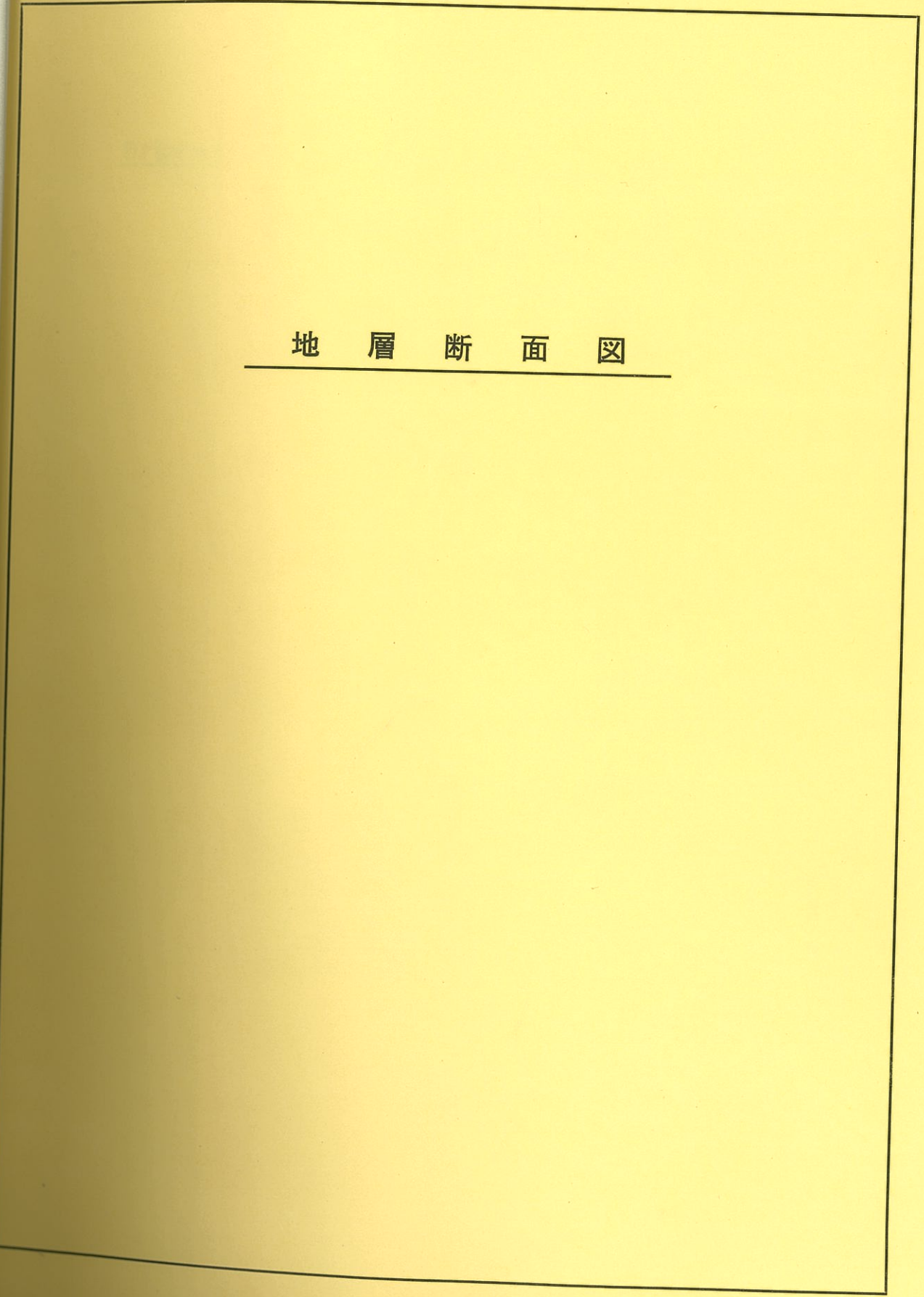




深度 (m)	100cm 标准层		层号	层名	厚度 (m)	层底标高 (m)	层顶标高 (m)	层底埋深 (m)	层顶埋深 (m)	层底距地 (m)	层顶距地 (m)	层底距井 (m)	层顶距井 (m)
	厚度 (m)	层号											
0	10	30	1	填土	20	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10	10	30	2	粉质粘土	10	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
20	10	30	3	砂质粉土	10	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
30	10	30	4	粉砂	10	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
40	10	30	5	细砂	10	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0
50	10	30	6	中砂	10	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0

剖面名称: 1-1
 剖面位置: 1-1
 剖面日期: 1958.10.1
 剖面长度: 50m
 剖面宽度: 10m
 剖面高度: 50m
 剖面深度: 50m
 剖面坡度: 1:1
 剖面走向: 南北
 剖面方位: 东

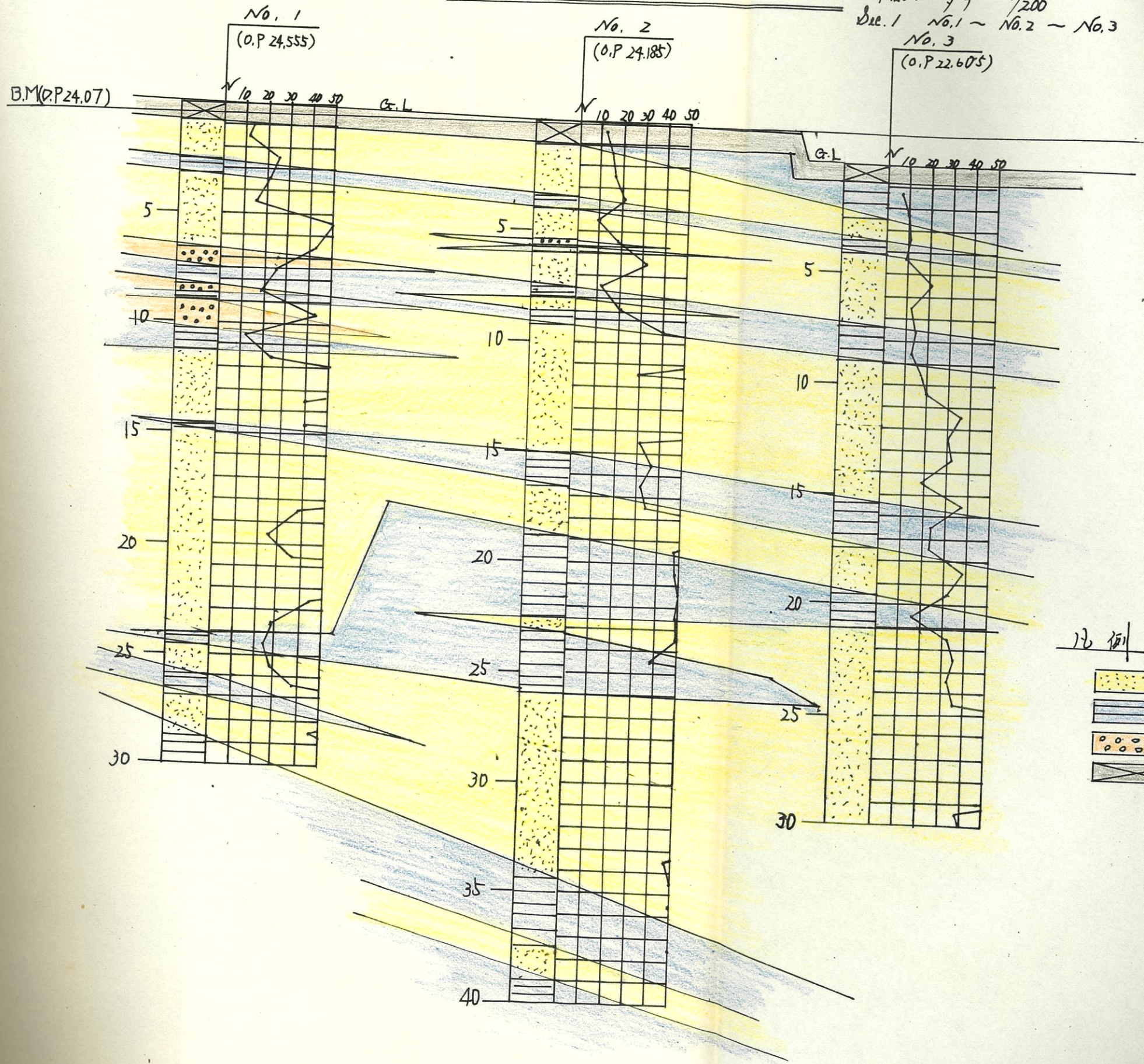
地層断面图



板橋市民総合センター用地地質調査委託

想定地層断面図

縮尺 30 1/500
77 1/200
No.1 ~ No.2 ~ No.3



比例

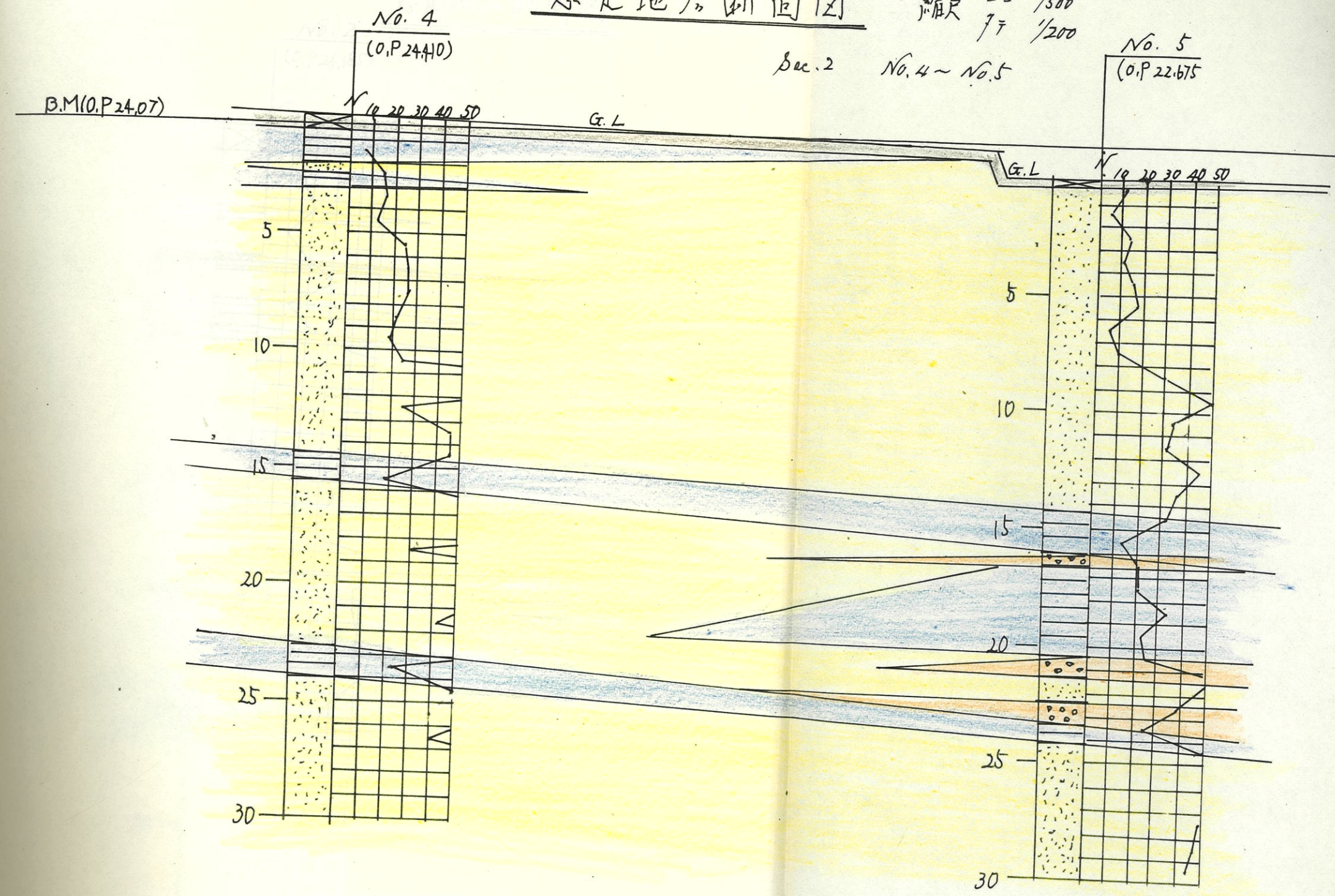
	砂質土
	粘性土
	礫層土
	礫土

仮称市民総合センター用地地質調査委託

想定地層断面図

縮尺 水平 1/500
鉛直 1/200

Sec. 2 No. 4 ~ No. 5

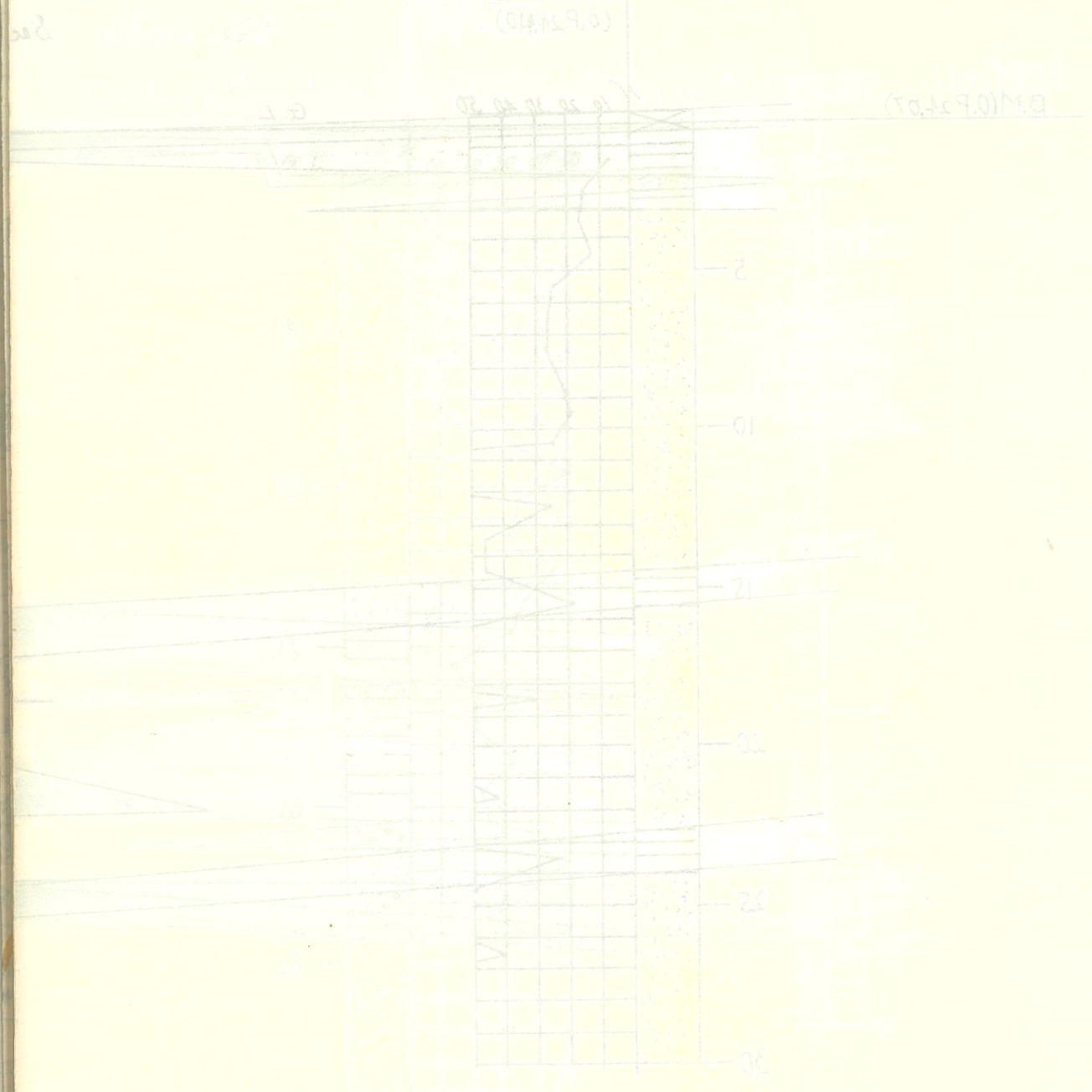


浅野建設株式会社



本册为地质剖面图之一，以剖面图形式表示

地质剖面图

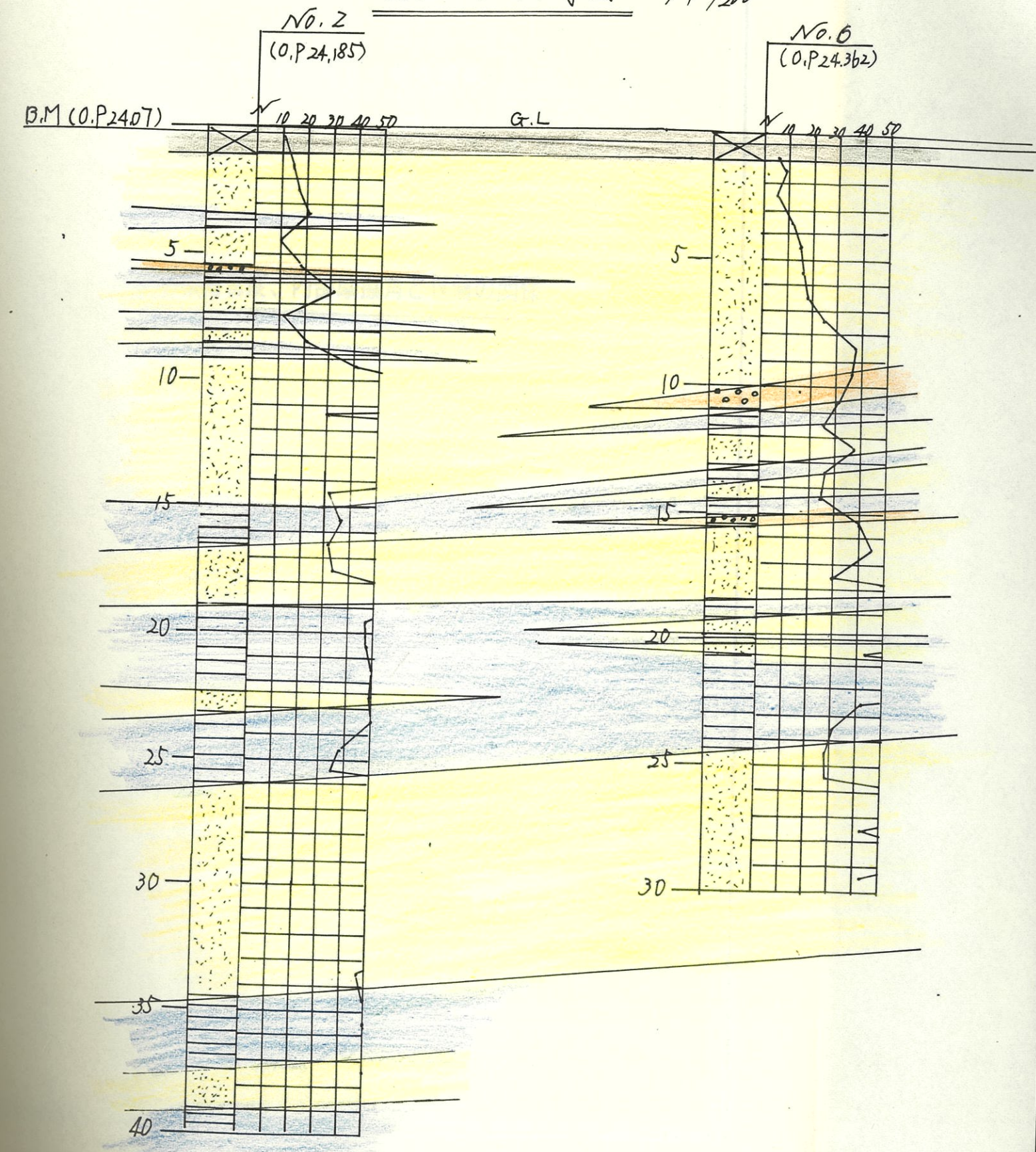


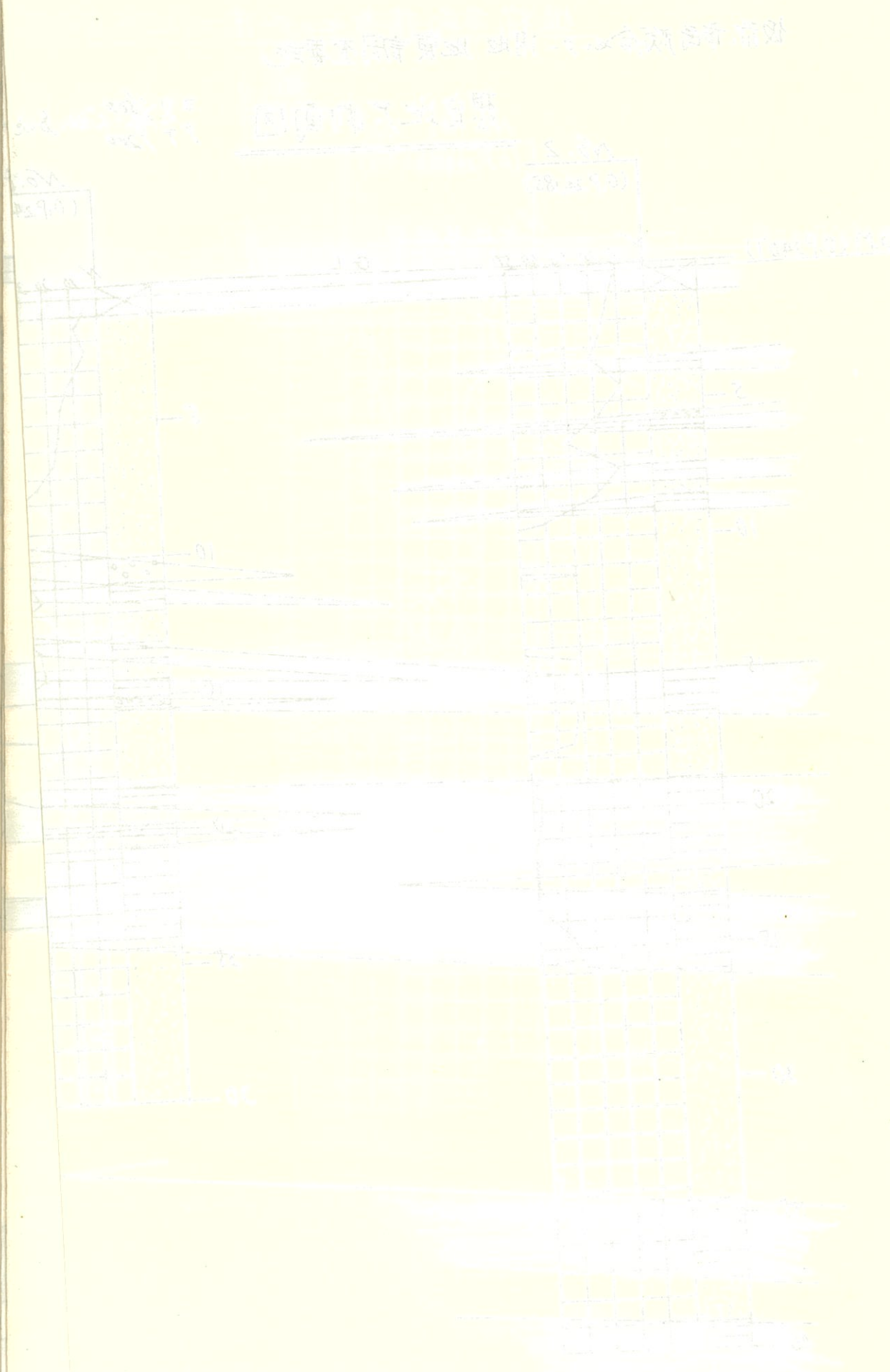
板桥市民综合中心-用地地质调查委托

想定地质断面图

比例尺 30/500
77/200

Sec 3 No.2-No.6





砂の相対密度、内部摩擦角とN値の関係

相対密度 (Dr)	内部摩擦角 (φ)	SPT N値
0.4	25°	10
0.4	30°	15
0.4	35°	20
0.4	40°	25
0.4	45°	30
0.4	50°	35
0.4	55°	40
0.4	60°	45
0.4	65°	50
0.4	70°	55
0.4	75°	60
0.4	80°	65
0.4	85°	70
0.4	90°	75
0.4	95°	80
0.4	100°	85
0.4	105°	90
0.4	110°	95
0.4	115°	100
0.4	120°	105
0.4	125°	110
0.4	130°	115
0.4	135°	120
0.4	140°	125
0.4	145°	130
0.4	150°	135
0.4	155°	140
0.4	160°	145
0.4	165°	150
0.4	170°	155
0.4	175°	160
0.4	180°	165
0.4	185°	170
0.4	190°	175
0.4	195°	180
0.4	200°	185
0.4	205°	190
0.4	210°	195
0.4	215°	200
0.4	220°	205
0.4	225°	210
0.4	230°	215
0.4	235°	220
0.4	240°	225
0.4	245°	230
0.4	250°	235
0.4	255°	240
0.4	260°	245
0.4	265°	250
0.4	270°	255
0.4	275°	260
0.4	280°	265
0.4	285°	270
0.4	290°	275
0.4	295°	280
0.4	300°	285
0.4	305°	290
0.4	310°	295
0.4	315°	300
0.4	320°	305
0.4	325°	310
0.4	330°	315
0.4	335°	320
0.4	340°	325
0.4	345°	330
0.4	350°	335
0.4	355°	340
0.4	360°	345
0.4	365°	350
0.4	370°	355
0.4	375°	360
0.4	380°	365
0.4	385°	370
0.4	390°	375
0.4	395°	380
0.4	400°	385
0.4	405°	390
0.4	410°	395
0.4	415°	400
0.4	420°	405
0.4	425°	410
0.4	430°	415
0.4	435°	420
0.4	440°	425
0.4	445°	430
0.4	450°	435
0.4	455°	440
0.4	460°	445
0.4	465°	450
0.4	470°	455
0.4	475°	460
0.4	480°	465
0.4	485°	470
0.4	490°	475
0.4	495°	480
0.4	500°	485
0.4	505°	490
0.4	510°	495
0.4	515°	500
0.4	520°	505
0.4	525°	510
0.4	530°	515
0.4	535°	520
0.4	540°	525
0.4	545°	530
0.4	550°	535
0.4	555°	540
0.4	560°	545
0.4	565°	550
0.4	570°	555
0.4	575°	560
0.4	580°	565
0.4	585°	570
0.4	590°	575
0.4	595°	580
0.4	600°	585
0.4	605°	590
0.4	610°	595
0.4	615°	600
0.4	620°	605
0.4	625°	610
0.4	630°	615
0.4	635°	620
0.4	640°	625
0.4	645°	630
0.4	650°	635
0.4	655°	640
0.4	660°	645
0.4	665°	650
0.4	670°	655
0.4	675°	660
0.4	680°	665
0.4	685°	670
0.4	690°	675
0.4	695°	680
0.4	700°	685
0.4	705°	690
0.4	710°	695
0.4	715°	700
0.4	720°	705
0.4	725°	710
0.4	730°	715
0.4	735°	720
0.4	740°	725
0.4	745°	730
0.4	750°	735
0.4	755°	740
0.4	760°	745
0.4	765°	750
0.4	770°	755
0.4	775°	760
0.4	780°	765
0.4	785°	770
0.4	790°	775
0.4	795°	780
0.4	800°	785
0.4	805°	790
0.4	810°	795
0.4	815°	800
0.4	820°	805
0.4	825°	810
0.4	830°	815
0.4	835°	820
0.4	840°	825
0.4	845°	830
0.4	850°	835
0.4	855°	840
0.4	860°	845
0.4	865°	850
0.4	870°	855
0.4	875°	860
0.4	880°	865
0.4	885°	870
0.4	890°	875
0.4	895°	880
0.4	900°	885
0.4	905°	890
0.4	910°	895
0.4	915°	900
0.4	920°	905
0.4	925°	910
0.4	930°	915
0.4	935°	920
0.4	940°	925
0.4	945°	930
0.4	950°	935
0.4	955°	940
0.4	960°	945
0.4	965°	950
0.4	970°	955
0.4	975°	960
0.4	980°	965
0.4	985°	970
0.4	990°	975
0.4	995°	980
0.4	1000°	985

砂の相対密度、内部摩擦角とN値の関係

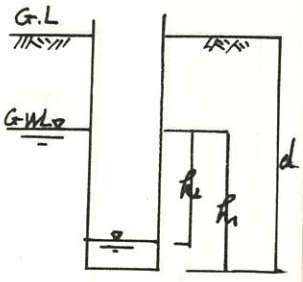
N 値	相対密度 $Dr = \frac{L_{max} - L}{L_{max} - L_{min}}$	内部摩擦角	
		Peckによる	Megerhofによる
0~4	ごくゆるい 0~0.2	28.5以下	30°以下
4~10	ゆるい 0.2~0.4	28.5~30	30~35
10~30	締まった 0.4~0.6	30.0~36	35~40
30~50	密な 0.6~0.8	36.0~41	40~45
50以上	ごく密な 0.8~1	41.0以上	45°以上

粘土の一軸圧縮強度 Q_u と N 値の関係
(Terzaghi Peckによる)

コンシステンシー	非常に 柔らかい	柔らかい	中位の	堅い	非常に堅い	特別に堅い
N	2	2~4	4~8	8~15	15~30	>30
Q_u kg/cm ²	0.25	0.25~0.5	0.5~1.0	1.0~2.0	2.0~4.0	>4.0

現場透水試験測定記録表

仮称市民総合センター用地地質調査委託			試験 深度	G.L-3.1 ^m
ホリシテ	No. 3	測定年月日	昭和54年3月9日	天候
				晴後曇
測定時刻 時 分	累計時間 分	地下水面の深度 G.L - cm	摘要	
9 10	0	3.10	揚水作業完了時	
9 12	2	309.5		
9 14	4	309		
9 16	6	308		
9 18	8	307.5		
9 20	10	307		
9 22	12	306.5		
9 24	14	305		
9 26	16	304		
9 28	18	303		
9 30	20	302.5		
9 32	22	302		
9 34	24	301.5		
9 36	26	301		
9 38	28	300.5		
9 40	30	300		
9 42	32	299.5		
9 44	34	299		
9 46	36	298.5		
9 48	38	297.5		
9 50	40	296.5		
9 55	45	294.5		
10 0	50	293.5		
10 5	55	292		
10 10	60	290		
10 15	65	288.5		
10 20	70	287		
10 25	75	285.5		
10 30	80	284		
10 35	85	282.5		
10 40	90	280.5		
10 50	100	278		
11 0	110	276		
11 10	120	274		



試験方法 回復法によるケーシング法
 使用ケーシング内径 直径 70 mm
 安定水位 G.L - 1.20^m

管内の土質調査結果

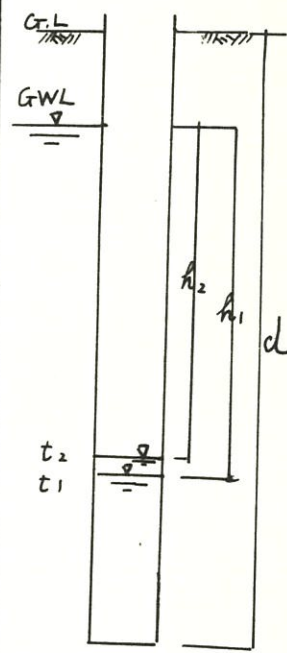
深度 (m)	土質	含水率 (%)	液性指数	塑性指数
0-1	砂	15.0	0.5	0.0
1-2	砂	18.0	0.5	0.0
2-3	砂	20.0	0.5	0.0
3-4	砂	22.0	0.5	0.0
4-5	砂	24.0	0.5	0.0
5-6	砂	26.0	0.5	0.0
6-7	砂	28.0	0.5	0.0
7-8	砂	30.0	0.5	0.0

土質調査結果 (Trench Peric. 2)

深度 (m)	土質	含水率 (%)	液性指数	塑性指数
0-1	砂	15.0	0.5	0.0
1-2	砂	18.0	0.5	0.0
2-3	砂	20.0	0.5	0.0
3-4	砂	22.0	0.5	0.0
4-5	砂	24.0	0.5	0.0
5-6	砂	26.0	0.5	0.0
6-7	砂	28.0	0.5	0.0
7-8	砂	30.0	0.5	0.0

現場透水試験測定記録表

飯沼市民総合センター用地地質調査委託			試験深	G.L.-8.1 ^m
ボーリング位置	No. 3	測定年月日	昭和54年3月11日	天候
測定時刻	累計時間	地下水面の深度	摘要	
時	分	GL-CM		
9	30	0	揚水作業終了時	
9	32	2		
9	34	4		
9	36	6		
9	38	8		
9	40	10		
9	42	12		
9	44	14		
9	46	16		
9	48	18		
9	50	20		
9	52	22		
9	54	24		
9	56	26		
9	58	28		
10	0	30		
10	2	32		
10	4	34		
10	6	36		
10	8	38		
10	10	40		
10	15	45		
10	20	50		
10	25	55		
10	30	60		
10	35	65		
10	40	70		
10	45	75		
10	50	80		
10	55	85		
11	0	90		
11	10	100		
11	20	110		
11	30	120		



試験方法 回復法=ジョーキング法
 使用ケーシング内径 直径 70 mm
 安定水位 G.L. - 1.20^m

[Faint handwritten text and a table grid are visible on the left page, but the content is illegible due to fading.]



第 5 號 鋼 筋 直 徑 1.0

鋼 筋 直 徑 1.0 鋼 筋 直 徑 1.0 鋼 筋 直 徑 1.0 鋼 筋 直 徑 1.0

鋼 筋 直 徑 1.0 鋼 筋 直 徑 1.0

鋼 筋 直 徑 1.0 鋼 筋 直 徑 1.0

$$K = \frac{1.52 \times (3900 - 840)}{83 \times 314 \times 25} \times 10^8 = 1.08 \times 10^8$$

$$\frac{S_{110}^0 (\text{噸})}{q (\text{磅})} = \frac{1.0}{100} + 5.50E-112 \quad (\text{轉 換 率 } T_0)$$

$$C_1 T = 3000 \text{ cm} \times 1.1 \times 10^8 = 3.3 \times 10^{11} \text{ cm} \times 1.1 \times 10^8 = 3.63 \times 10^{19}$$

鋼 筋 直 徑 1.0 鋼 筋 直 徑 1.0 鋼 筋 直 徑 1.0 鋼 筋 直 徑 1.0

第 5 號 鋼 筋 直 徑 1.0

鋼 筋 直 徑 1.0 鋼 筋 直 徑 1.0 鋼 筋 直 徑 1.0 鋼 筋 直 徑 1.0

鋼 筋 直 徑 1.0 鋼 筋 直 徑 1.0

土質試驗結果報告書

土質試験結果一覧表 (基礎地盤用)

報告用紙

査名・調査地点 飯沼市民総合センター用地地質調査委託 整理担当者 No.1

試料番号	1	2	3	4		
深さ m	3.15~ 3.25	4.15~ 4.45	7.15~ 7.45	8.15~ 8.25	~	~
レキ分 (2000 μ 以上)	%					
砂分 (74~2000 μ)	%					
シルト分 (5~74 μ)	%					
粘土分 (5 μ 以下)	%					
最大粒径 mm						
均等係数 U_c						
曲率係数 U_c'						
液性限界 w_L %						
塑性限界 w_p %						
塑性指数 I_p						
土質	砂質シルト	極細砂	砂レキ	シルト質砂質シルト		
粒子の比重 G_s	2.664	2.667	2.673	2.668		
含水比 w %	28.7	27.9	10.5	25.6		
湿潤単位体積重量 γ_t g/cm ³						
間ゲキ比 e						
飽和度 S_r %						
一試軸圧縮試験	一軸圧縮強さ q_u kg/cm ²					
	変形係数 E_{50} kg/cm ²					
	鋭敏比 S_r					
一試面せん断試験	*試験の条件					
	粘着力 c kg/cm ²					
	せん断抵抗角 ϕ 度					
三試軸圧縮試験	*試験の条件					
	粘着力 c kg/cm ²					
	せん断抵抗角 ϕ 度					
圧密試験	圧密降伏応力 P_c kg/cm ²					
	圧縮指数 C_c					

土質試験結果一覧表 (基礎地盤用)

報告用紙

調査名・調査地点 飯沼市民総合センター用地地価調査委託 整理担当者 NO.2

試料番号	1	2	3	4		
深さ	m 3.15~3.45	5.15~5.45	7.15~7.45	9.15~9.45	~	~
粒度特性	レキ分 (2000 μ 以上)	%				
	砂分 (74~2000 μ)	%				
	シルト分 (5~74 μ)	%				
	粘土分 (5 μ 以下)	%				
	最大粒径	mm				
	均等係数 U_c					
	曲率係数 U_c'					
コンシステンシー性	液性限界 w_L	%				
	塑性限界 w_p	%				
	塑性指数 I_p					
分類	土質	20%混砂	砂	細砂	砂質粘土	
土粒子の比重 G_s		2.669	2.671	2.668	2.666	
自然状態	含水比 w	%	20.3	14.2	23.0	31.0
	湿潤単位体積重量 γ_t	g/cm ³				
	間ゲキ比 e					
	飽和度 S_r	%				
力学特性	一試軸圧縮試験	一軸圧縮強さ q_u kg/cm ²				
		変形係数 E_{50} kg/cm ²				
		鋭敏比 S_t				
一面せん断試験	一試	*試験の条件				
		粘着力 c kg/cm ²				
		せん断抵抗角 ϕ 度				
三試軸圧縮試験	三試	*試験の条件				
		粘着力 c kg/cm ²				
		せん断抵抗角 ϕ 度				
圧密試験	圧密試験	圧密降伏応力 P_v kg/cm ²				
		圧縮指数 C_c				

非圧密非排水試験:UU, 圧密非排水試験:CU, 圧密排水試験:CD. (間ゲキ水圧を測定) の場合は訂正

調査名・調査地点

飯沼町民会合ビル7用地地価調査委託

整理担当者

NO. 4

試料番号	1	2	3	4		
深さ	2.15~2.45	5.15~5.45	7.15~7.45	9.15~9.45	~	~
レキ分 (2000 μ 以上)	%					
砂分 (74~2000 μ)	%					
シルト分 (5~74 μ)	%					
粘土分 (5 μ 以下)	%					
最大粒径	mm					
均等係数 U_c						
曲率係数 U_c'						
液性限界 w_L	%					
塑性限界 w_p	%					
塑性指数 I_p						
分類	細砂	中細砂	細砂	中細砂		
土粒子の比重 G_s	2.672	2.670	2.673	2.667		
含水比 w	%	23.5	17.8	16.5	17.9	
湿潤単位体積重量 γ_t	g/cm ³					
間げき比 e						
飽和度 S_r	%					
一試軸圧縮試験	軸圧縮強さ q_v kg/cm ²					
	変形係数 E_{50} kg/cm ²					
	鋭敏比 S_i					
一試面せん断試験	※試験の条件					
	粘着力 c kg/cm ²					
	せん断抵抗角 ϕ 度					
三試軸圧縮試験	※試験の条件					
	粘着力 c kg/cm ²					
	せん断抵抗角 ϕ 度					
圧密試験	圧密降伏応力 P_v kg/cm ²					
	圧縮指数 C_c					

調査名・調査地点 仮称市民総合センター用地地質調査委託 整理担当者 No. 6

試料番号	1	2	3			
深さ	m 2.15~2.45	4.15~4.40	7.15~7.45	~	~	~
レキ分 (2000μ以上)	%					
砂分 (74~2000μ)	%					
シルト分 (5~74μ)	%					
粘土分 (5μ以下)	%					
最大粒径	mm					
均等係数 U_c						
曲率係数 U_c'						
液性限界 w_L	%					
塑性限界 w_p	%					
塑性指数 I_p						
分類	工 傾	70%	シルト質砂	細砂		
粒子の比重 G_s		2.674	2.672	2.670		
含水比 w	%	18.3	18.5	20.6		
湿潤単位体積重量 γ_t	g/cm ³					
間ゲキ比 e						
飽和度 S_r	%					
一試軸圧縮試験	軸圧縮強さ q_v kg/cm ²					
	変形係数 E_{50} kg/cm ²					
	鋭敏比 S_t					
一試面せん断試験	※試験の条件					
	粘着力 c kg/cm ²					
	せん断抵抗角 ϕ 度					
三試軸圧縮試験	※試験の条件					
	粘着力 c kg/cm ²					
	せん断抵抗角 ϕ 度					
圧密試験	圧密降伏応力 P_v kg/cm ²					
	圧縮指数 C_c					

非圧密非排水試験:UU, 圧密非排水試験:CU, 圧密排水試験:CD, (間ゲキ水压を測定した場合は記号の上に-を付す)

不詳複製 1-1

検査名・調査地点 仮称市民総合センター 101 試験年月日 52 年 3 月 日

試験者 _____

試料番号・深さ	No. 1 (m~ m)			No. 2 (m~ m)		
	1	2	3	1	2	3
測定番号	1	2	3	1	2	3
比重ビン番号	1	2	3	4	5	6
(比重ビン+炉乾燥土(または湿潤土)+蒸留水)重量 W_s g	95.884	90.909	95.898	96.988	97.310	97.812
W_s をはかったときの内容物の温度 $T^{\circ}C$	15	15	15	15	15	15
比重ビンに入れた土の炉乾燥土重量 W_s g *印は湿潤土を使用した場合	*容器番号					
	*(容器+乾燥土)重量 g					
	*容器重量 g					
W_s g	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
$T^{\circ}C$ における(比重ビン+蒸留水)の換算重量 W_w g	83.400	77.911	83.400	84.084	84.820	85.305
$W_s + (W_w - W_s)$ g	7.516	7.502	7.502	7.496	7.510	7.493
$T^{\circ}C$ における比重 $(\frac{T^{\circ}C}{T^{\circ}C}) = \frac{W_s}{W_s + (W_w - W_s)}$	2.661	2.666	2.666	2.668	2.663	2.669
補正係数 K	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
$15^{\circ}C$ における比重 $(\frac{T^{\circ}C}{15^{\circ}C}) = K \times \text{比重}(\frac{T^{\circ}C}{T^{\circ}C})$	2.661	2.666	2.666	2.668	2.663	2.669
平均値	比重 ($T^{\circ}C/15^{\circ}C$) = 2.664			比重 ($T^{\circ}C/15^{\circ}C$) = 2.667		
備考						

(注) ①は備え付けの比重ビンの検定表より求め、②はJISの付表より求める。

試料番号・深さ	No. 3 (m~ m)			No. 4 (m~ m)		
	1	2	3	1	2	3
測定番号	1	2	3	1	2	3
比重ビン番号	7	8	9	10	11	12
(比重ビン+炉乾燥土(または湿潤土)+蒸留水)重量 W_s g	98.632	97.263	96.970	95.758	95.271	97.975
W_s をはかったときの内容物の温度 $T^{\circ}C$	15	15	15	15	15	15
比重ビンに入れた土の炉乾燥土重量 W_s g *印は湿潤土を使用した場合	*容器番号					
	*(容器+乾燥土)重量 g					
	*容器重量 g					
W_s g	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
$T^{\circ}C$ における(比重ビン+蒸留水)の換算重量 W_w g	86.123	84.736	84.449	83.243	82.773	84.980
$W_s + (W_w - W_s)$ g	7.991	7.473	7.479	7.485	7.502	7.505
$T^{\circ}C$ における比重 $(\frac{T^{\circ}C}{T^{\circ}C}) = \frac{W_s}{W_s + (W_w - W_s)}$	2.670	2.676	2.674	2.672	2.666	2.665
補正係数 K	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
$15^{\circ}C$ における比重 $(\frac{T^{\circ}C}{15^{\circ}C}) = K \times \text{比重}(\frac{T^{\circ}C}{T^{\circ}C})$	2.670	2.676	2.674	2.672	2.666	2.665
平均値	比重 ($T^{\circ}C/15^{\circ}C$) = 2.673			比重 ($T^{\circ}C/15^{\circ}C$) = 2.668		
備考						

(注) ①は備え付けの比重ビンの検定表より求め、②はJISの付表より求める。

調査名 調査地点 飯沼市民総合センター 101 試験年月日 52 年 3 月 日

試験者

試料番号	深さ	含水比	測定	平均含水比	
No. 1	m	22.33	23.05	25.05	w = 29.7 %
	m	17.10	17.78	19.95	
	m	5.23	5.27	5.60	
No. 2	m	16.25	15.22	19.97	w = 27.9 %
	m	12.87	12.32	15.58	
	m	3.58	3.40	4.39	
No. 3	m	18.31	21.19	22.92	w = 10.5 %
	m	16.54	19.09	20.87	
	m	4.77	2.10	2.05	
No. 4	m	24.32	27.05	24.20	w = 25.6 %
	m	19.14	21.78	19.22	
	m	5.18	5.27	4.98	
No. 5	m				w = %
	m				
	m				
No. 6	m				w = %
	m				
	m				
No. 7	m				w = %
	m				
	m				
No. 8	m				w = %
	m				
	m				
No. 9	m				w = %
	m				
	m				

試料番号	深さ	含水比	測定	平均含水比	
No. 1	m	22.33	23.05	25.05	w = 29.7 %
	m	17.10	17.78	19.95	
	m	5.23	5.27	5.60	
No. 2	m	16.25	15.22	19.97	w = 27.9 %
	m	12.87	12.32	15.58	
	m	3.58	3.40	4.39	
No. 3	m	18.31	21.19	22.92	w = 10.5 %
	m	16.54	19.09	20.87	
	m	4.77	2.10	2.05	
No. 4	m	24.32	27.05	24.20	w = 25.6 %
	m	19.14	21.78	19.22	
	m	5.18	5.27	4.98	
No. 5	m				w = %
	m				
	m				
No. 6	m				w = %
	m				
	m				
No. 7	m				w = %
	m				
	m				
No. 8	m				w = %
	m				
	m				
No. 9	m				w = %
	m				
	m				

含水比 $w = \frac{W_a - W_b}{W_b - W_c} \times 100 \%$
 $= \frac{W_w}{W_s} \times 100 \%$

W_a : 容器の重量+湿潤土, g W_w : 試料中の水の重量, g
 W_b : 容器の重量+乾燥土, g W_s : 乾燥土の重量, g
 W_c : 容器の重量, g

査名・調査地点 飯沼市民会センター 102 試験年月日 54年3月 日

試験者

試料番号・深さ		No. 1 (m~ m)			No. 2 (m~ m)		
測定番号		1	2	3	1	2	3
比重ビン番号		13	14	15	16	17	18
(比重ビン+炉乾燥土(または湿潤土)+蒸留水)重量 W_0 g		96.232	96.160	94.661	96.429	97.973	98.273
W_0 をはかったときの内容物の温度 $T^\circ C$		15	15	15	15	15	15
比重ビンに入れた土の炉乾燥土重量 W_1 g *印は湿潤土を使用した場合	*容器番号						
	* (容器+乾燥土) 重量 g						
	*容器重量 g						
W_2 g		20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
$T^\circ C$ における(比重ビン+蒸留水)の換算重量 W_3 g		83.725	83.665	82.143	83.928	85.464	85.750
$W_1 + (W_2 - W_3)$ g		7.493	7.505	7.482	7.499	7.491	7.477
$T^\circ C$ における比重 $(\frac{T^\circ C}{T^\circ C}) = \frac{W_1}{W_1 + (W_2 - W_3)}$		2.669	2.665	2.673	2.667	2.670	2.675
補正係数 K		1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
$15^\circ C$ における比重 $(\frac{T^\circ C}{15^\circ C}) = K \times$ 比重 $(\frac{T^\circ C}{T^\circ C})$		2.669	2.665	2.673	2.667	2.670	2.675
平均値		比重 ($T^\circ C/15^\circ C$) = 2.669			比重 ($T^\circ C/15^\circ C$) = 2.671		
備考							

(注) ①は備え付けの比重ビンの検定表より求め、②はJISの付表より求める。

試料番号・深さ		No. 3 (m~ m)			No. 4 (m~ m)		
測定番号		1	2	3	1	2	3
比重ビン番号		19	20	21	22	23	24
(比重ビン+炉乾燥土(または湿潤土)+蒸留水)重量 W_0 g		96.863	97.925	97.672	96.707	97.386	95.309
W_0 をはかったときの内容物の温度 $T^\circ C$		15	15	15	15	15	15
比重ビンに入れた土の炉乾燥土重量 W_1 g *印は湿潤土を使用した場合	*容器番号						
	* (容器+乾燥土) 重量 g						
	*容器重量 g						
W_2 g		20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
$T^\circ C$ における(比重ビン+蒸留水)の換算重量 W_3 g		84.368	85.424	85.160	84.200	84.885	82.822
$W_1 + (W_2 - W_3)$ g		7.505	7.499	7.488	7.493	7.499	7.513
$T^\circ C$ における比重 $(\frac{T^\circ C}{T^\circ C}) = \frac{W_1}{W_1 + (W_2 - W_3)}$		2.665	2.667	2.671	2.669	2.667	2.662
補正係数 K		1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
$15^\circ C$ における比重 $(\frac{T^\circ C}{15^\circ C}) = K \times$ 比重 $(\frac{T^\circ C}{T^\circ C})$		2.665	2.667	2.671	2.669	2.667	2.662
平均値		比重 ($T^\circ C/15^\circ C$) = 2.668			比重 ($T^\circ C/15^\circ C$) = 2.666		
備考							

(注) ①は備え付けの比重ビンの検定表より求め、②はJISの付表より求める。

査名・調査地点 仮称市自然総合センター NO.2 試験年月日 54年3月 日

試験者

試料番号・深さ	No. 1 (m~ m)			No. 2 (m~ m)		
	1	2	3	1	2	3
測定番号						
比重ビン番号	25	26	27	28	29	30
(比重ビン+炉乾燥土(または湿潤土)+蒸留水)重量 W_0 g	94.194	96.484	96.321	97.917	97.853	95.624
W_0 をはかったときの内容物の温度 $T^{\circ}C$	15	15	15	15	15	15
比重ビンに入れた土の炉乾燥土重量 W_1 g ※印は湿潤土を使用した場合	※容器番号					
	※(容器+乾燥土)重量 g					
	※容器重量 g					
	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
$T^{\circ}C$ における(比重ビン+蒸留水)の換算重量 W_2 g	81.682	83.980	83.806	84.905	85.330	83.129
$W_1 + (W_2 - W_0)$ g	7.488	7.496	7.485	7.488	7.477	7.505
$T^{\circ}C$ における比重 $(\frac{T^{\circ}C}{T^{\circ}C}) = \frac{W_1}{W_1 + (W_2 - W_0)}$	2.671	2.668	2.672	2.671	2.675	2.665
補正係数 K	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
$T^{\circ}C$ における比重 $(\frac{T^{\circ}C}{15^{\circ}C}) = K \times \text{比重}(\frac{T^{\circ}C}{T^{\circ}C})$	2.671	2.668	2.676	2.671	2.675	2.665
平均値	比重 ($T^{\circ}C/15^{\circ}C$) = 2.672			比重 ($T^{\circ}C/15^{\circ}C$) = 2.670		
備考						

①は備え付けの比重ビンの検定表より求め、②はJISの付表より求める。

試料番号・深さ	No. 3 (m~ m)			No. 4 (m~ m)		
	1	2	3	1	2	3
測定番号						
比重ビン番号	31	32	33	1	2	3
(比重ビン+炉乾燥土(または湿潤土)+蒸留水)重量 W_0 g	96.737	103.079	97.231	95.895	90.420	95.901
W_0 をはかったときの内容物の温度 $T^{\circ}C$	15	15	15	15	15	15
比重ビンに入れた土の炉乾燥土重量 W_1 g ※印は湿潤土を使用した場合	※容器番号					
	※(容器+乾燥土)重量 g					
	※容器重量 g					
	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
$T^{\circ}C$ における(比重ビン+蒸留水)の換算重量 W_2 g	84.211	90.564	84.719	83.400	77.911	83.400
$W_1 + (W_2 - W_0)$ g	7.474	7.485	7.488	7.505	7.491	7.499
$T^{\circ}C$ における比重 $(\frac{T^{\circ}C}{T^{\circ}C}) = \frac{W_1}{W_1 + (W_2 - W_0)}$	2.676	2.672	2.671	2.665	2.670	2.667
補正係数 K	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
$T^{\circ}C$ における比重 $(\frac{T^{\circ}C}{15^{\circ}C}) = K \times \text{比重}(\frac{T^{\circ}C}{T^{\circ}C})$	2.676	2.672	2.671	2.665	2.670	2.667
平均値	比重 ($T^{\circ}C/15^{\circ}C$) = 2.673			比重 ($T^{\circ}C/15^{\circ}C$) = 2.667		
備考						

①は備え付けの比重ビンの検定表より求め、②はJISの付表より求める。

査名・調査地点 仮称市民総合センター 106 試験年月日 52年3月 日

試験者

試料番号・深さ	No. 1 (m~ m)			No. 2 (m~ m)		
	1	2	3	1	2	3
測定番号	4	5	6	7	8	9
比重ビン番号	4	5	6	7	8	9
(比重ビン+炉乾燥土(または湿潤土)+蒸留水)重量 W_0 g	97.013	97.332	97.823	98.644	97.259	96.927
W_0 をはかったときの内容物の温度 $T^{\circ}C$	15	15	15	15	15	15
比重ビンに入れた土の炉乾燥土重量 W_1 g *印は湿潤土を使用した場合	*容器番号					
	* (容器+乾燥土) 重量 g					
	* 容器重量 g					
W_2 g	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
$T^{\circ}C$ における (比重ビン+蒸留水) の換算重量 W_3 g	84.484	84.820	85.305	86.123	84.736	84.449
$W_3 + (W_2 - W_1)$ g	7.471	7.488	7.482	7.479	7.477	7.502
$T^{\circ}C$ における比重 $(\frac{T^{\circ}C}{T^{\circ}C}) = \frac{W_3}{W_3 + (W_2 - W_1)}$	2.677	2.671	2.673	2.674	2.675	2.666
補正係数 K	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000	1.000
$15^{\circ}C$ における比重 $(\frac{T^{\circ}C}{15^{\circ}C}) = K \times$ 比重 $(\frac{T^{\circ}C}{T^{\circ}C})$	2.677	2.671	2.673	2.674	2.675	2.666
平均値	比重 ($T^{\circ}C/15^{\circ}C$) = 2.674			比重 ($T^{\circ}C/15^{\circ}C$) = 2.672		
備考						

(注) ①は備え付けの比重ビンの検定表より求め、②はJISの付表より求める。

試料番号・深さ	No. 3 (m~ m)			No. (m~ m)		
	1	2	3	1	2	3
測定番号	10	11	12			
比重ビン番号	10	11	12			
(比重ビン+炉乾燥土(または湿潤土)+蒸留水)重量 W_0 g	95.764	95.271	97.487			
W_0 をはかったときの内容物の温度 $T^{\circ}C$	15	15	15			
比重ビンに入れた土の炉乾燥土重量 W_1 g *印は湿潤土を使用した場合	*容器番号					
	* (容器+乾燥土) 重量 g					
	* 容器重量 g					
W_2 g	20.0	20.0	20.0			
$T^{\circ}C$ における (比重ビン+蒸留水) の換算重量 W_3 g	83.243	82.773	84.980			
$W_3 + (W_2 - W_1)$ g	7.479	7.502	7.493			
$T^{\circ}C$ における比重 $(\frac{T^{\circ}C}{T^{\circ}C}) = \frac{W_3}{W_3 + (W_2 - W_1)}$	2.670	2.666	2.669			
補正係数 K	1.5	1.5	1.5			
$15^{\circ}C$ における比重 $(\frac{T^{\circ}C}{15^{\circ}C}) = K \times$ 比重 $(\frac{T^{\circ}C}{T^{\circ}C})$	2.674	2.666	2.669			
平均値	比重 ($T^{\circ}C/15^{\circ}C$) = 2.670			比重 ($T^{\circ}C/15^{\circ}C$) =		
備考						

(注) ①は備え付けの比重ビンの検定表より求め、②はJISの付表より求める。

調査名・調査地点 仮称市民総合センター

NO6 試験年月日 52年3月 日

試料番号	含水比	測定	平均含水比	
1	No. 1 W _a 17.47 W _b 14.74 W _c 0 W _w 2.73 W _s 14.74 w = 18.5 %	No. 2 W _a 19.27 W _b 16.28 W _c 0 W _w 2.99 W _s 16.28 w = 18.4 %	No. 3 W _a 21.26 W _b 18.03 W _c 0 W _w 3.23 W _s 18.03 w = 17.9 %	w = 18.3 %
2	No. 1 W _a 19.81 W _b 16.82 W _c 0 W _w 2.99 W _s 16.82 w = 17.8 %	No. 2 W _a 20.43 W _b 17.02 W _c 0 W _w 3.41 W _s 17.02 w = 20.0 %	No. 3 W _a 22.00 W _b 18.67 W _c 0 W _w 3.33 W _s 18.67 w = 17.8 %	w = 18.5 %
3	No. 1 W _a 17.42 W _b 14.41 W _c 0 W _w 3.01 W _s 14.41 w = 20.9 %	No. 2 W _a 19.79 W _b 16.44 W _c 0 W _w 3.35 W _s 16.44 w = 20.4 %	No. 3 W _a 18.68 W _b 15.50 W _c 0 W _w 3.18 W _s 15.50 w = 20.5 %	w = 20.6 %

試料番号	含水比	測定	平均含水比	
4	No. 1 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	No. 2 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	No. 3 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	w = %
5	No. 1 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	No. 2 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	No. 3 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	w = %

試料番号	含水比	測定	平均含水比	
1	No. 1 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	No. 2 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	No. 3 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	w = %
2	No. 1 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	No. 2 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	No. 3 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	w = %
3	No. 1 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	No. 2 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	No. 3 W _a W _b W _c W _w W _s w = %	w = %

含水比 $w = \frac{W_s - W_b}{W_s - W_c} \times 100$ %
 $w = \frac{W_s}{W_s} \times 100$ %
 W_a: 容器の重量+湿润土, g W_w: 試料中の水の重量, g
 W_b: 容器の重量+乾燥土, g W_s: 乾燥土の重量, g
 W_c: 容器の重量, g

現場写真

現場写真

No. 1

全景

検尺



真 尺 器



検尺

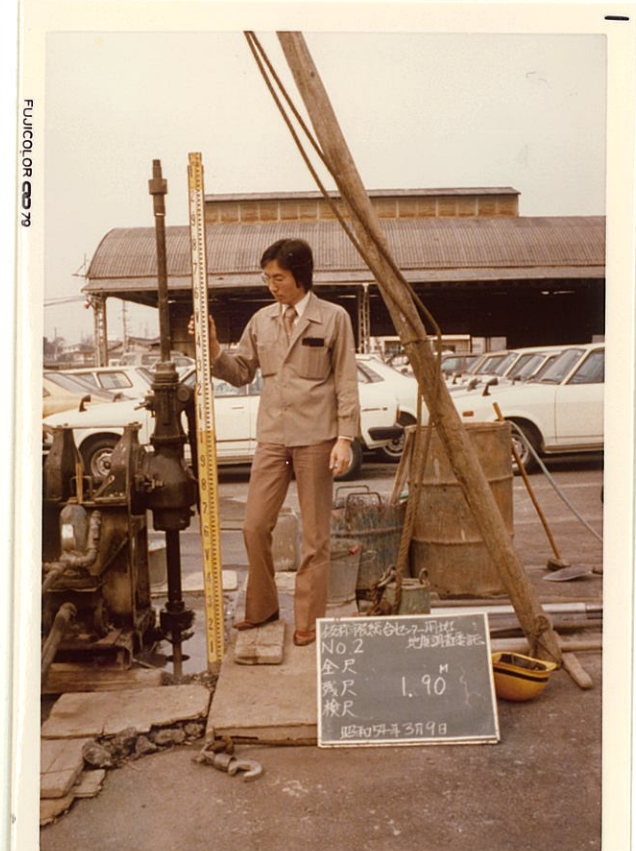
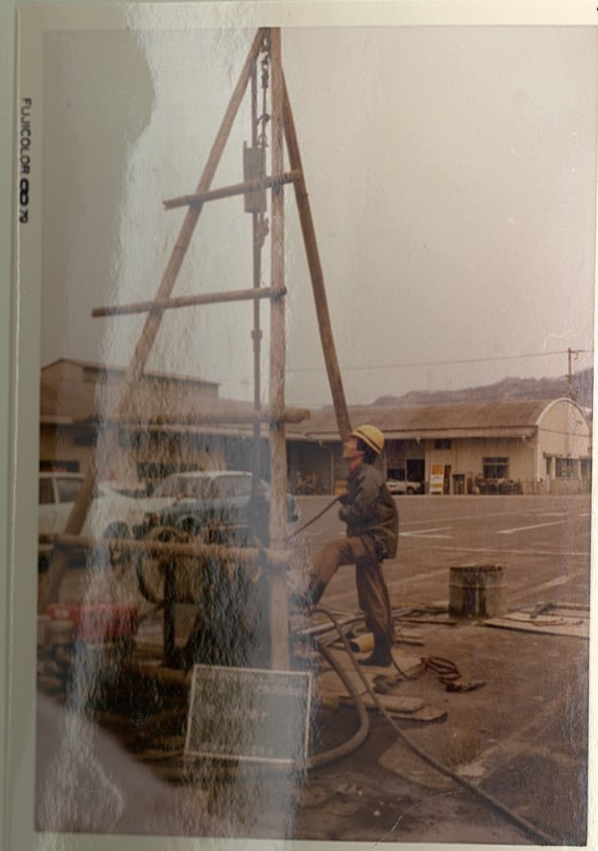
現 場 写 真

現 場 写 真

No 2

標準貫入試験

検 尺



検 尺

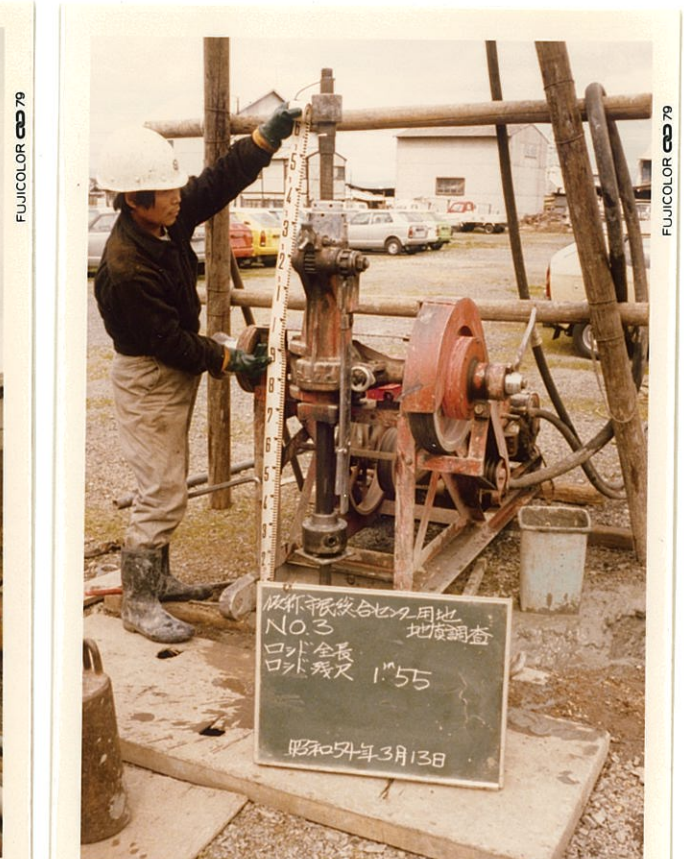
現 場 写 真

現 場 写 真

No. 3

標準貫入試験

検 尺



検 尺

現場写真

No. 3

透水試験



現場写真

No. 4

標準貫入試験

検尺



検尺

現 場 写 真

現 場 写 真

No 5

全 景



檢 尺

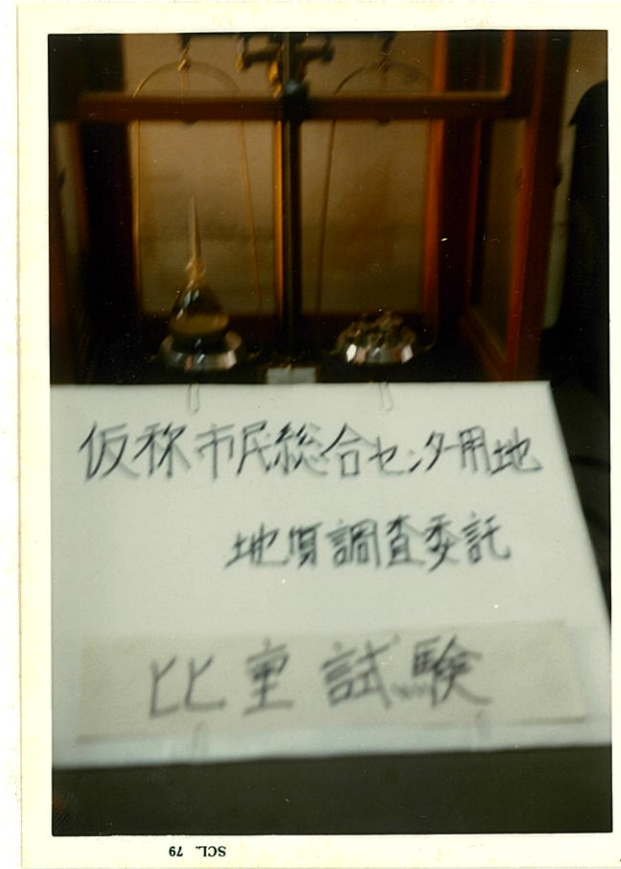


現 場 写 真

現 場 写 真

仮M.B.





土粒子の比重試験



土の含水量試験